

# ポスター発表

A 10月4日(土) 11:20-12:20 ポスター会場(愛媛県民文化会館)  
B 10月4日(土) 17:00-18:00 ポスター会場(愛媛県民文化会館)  
C 10月5日(日) 11:10-12:10 ポスター会場(愛媛県民文化会館)

## P-001\_A 癌骨転移性疼痛モデルラットを用いた治療標的分子の探索

○神崎 浩孝<sup>1)</sup>、友塚 直人<sup>2)</sup>、賀来 隆二<sup>2)</sup>、小幡 典彦<sup>3)</sup>、松岡 義和<sup>2)</sup>、溝渕 知司<sup>3)</sup>、森田 潔<sup>2)</sup>、檍田 崇志<sup>1)</sup>、正岡 康幸<sup>1)</sup>、北村 佳久<sup>1)</sup>、千堂 年昭<sup>1)</sup>  
岡山大学病院 薬剤部<sup>1)</sup>、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 麻酔蘇生学講座<sup>2)</sup>、神戸大学大  
学院医学系研究科 麻酔科学分野<sup>3)</sup>

## P-002\_B フェンタニル口腔粘膜吸収製剤の使用実態調査

○田中 育子<sup>1)</sup>、岡本 祐晃<sup>1)</sup>、明石 延子<sup>1)</sup>、竹井 清純<sup>2)</sup>、中嶋真一郎<sup>2)</sup>、宮武佳菜枝<sup>3)</sup>、  
進藤 喜与<sup>2)</sup>  
市立芦屋病院 薬剤科<sup>1)</sup>、市立芦屋病院 緩和ケア内科<sup>2)</sup>、市立芦屋病院 看護科<sup>3)</sup>

## P-003\_C 外科・消化器科病棟における痛みの評価の統一化に向けた取り組み

○鯉淵 寛之、南雲 史雄、青木 均文、関根 寿一  
医療法人社団 緑成会 横浜総合病院

## P-004\_A オキサリプラチン誘発末梢神経障害に対するアセトアミノフェンの影響

○山下 登、飛鷹 範明、上野 昌紀、田中 守、田中 亮裕、荒木 博陽  
愛媛大学 医学部附属病院 薬剤部

## P-005\_B 急性白血病患者における疼痛管理の実態と問題点

○澤井 麻記、土手 賢史、野崎 歩、岩根 裕紀、小林 由佳  
社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院

## P-006\_C 当院におけるオキシコドン注射液使用患者の実態調査

○足立 充司<sup>1)</sup>、相澤 聰子<sup>1,2)</sup>、新家 恵子<sup>1)</sup>、栗谷 良孝<sup>1)</sup>、二宮由紀恵<sup>2,3)</sup>、今村 博司<sup>2,4)</sup>  
市立豊中病院 薬剤部<sup>1)</sup>、市立豊中病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、市立豊中病院 看護部<sup>3)</sup>、  
市立豊中病院 外科<sup>4)</sup>

## P-007\_A フェンタニル貼付剤とオキシコドン注の併用が有効だった1例

○大井 直子<sup>1)</sup>、阿部 和人<sup>1)</sup>、和泉 典子<sup>2)</sup>、鈴木 聰<sup>2)</sup>  
鶴岡市立荘内病院 薬局<sup>1)</sup>、鶴岡市立荘内病院 医局<sup>2)</sup>

## P-008\_B “弱オピオイド”と“部分作動薬”を混同しないための科学的根拠：フェンタニルとトラマドールの併用とその有用性

○桑田 大嗣<sup>1)</sup>、濱田 祐輔<sup>1)</sup>、小嶋 千潤<sup>1)</sup>、上園 保仁<sup>2)</sup>、山口 重樹<sup>3)</sup>、葛巻 直子<sup>1)</sup>、  
池上 大悟<sup>1)</sup>、成田 年<sup>1,4)</sup>  
星葉科大学 薬理学教室<sup>1)</sup>、国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理分野<sup>2)</sup>、  
獨協医科大学 医学部 麻酔科講座<sup>3)</sup>、先端生命科学研究センター(L-StaR)<sup>4)</sup>

## P-009\_C フェンタニルテープヘオピオイドローションする際の血清アルブミン値による換算量について

○鈴木 大吾、鈴木 敦詞、前田 剛司、坂田 洋  
春日井市民病院 薬剤部

P-010\_A フエンタニルレスキュー薬（イーフェンバッカル<sup>®</sup>錠）の適正使用にむけて～スクリーニングシートの作成と評価～

○松波 寿雄、枝廣 茂樹、大川 浩子、岡田 瞳子  
金沢赤十字病院 薬剤部

P-011\_B イーフェンバッカル錠導入への取り組みから見えてきた今後の課題

○西別府弘子<sup>1,4)</sup>、五十嵐 俊<sup>1)</sup>、小迫富美恵<sup>2,4)</sup>、蓼沼 朝子<sup>2,4)</sup>、福嶋 好重<sup>2,4)</sup>、横山 太郎<sup>3,4)</sup>、  
国兼 浩嗣<sup>3,4)</sup>、高尾 良洋<sup>1)</sup>  
横浜市立市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、横浜市立市民病院 看護部<sup>2)</sup>、  
横浜市立市民病院 緩和ケア内科<sup>3)</sup>、横浜市立市民病院 緩和ケアチーム<sup>4)</sup>

P-012\_C 年齢とオピオイド投与量の相関に関する検討

○高橋 武士<sup>1)</sup>、中島 誠<sup>1)</sup>、寺師 守彦<sup>1)</sup>、田中 千恵<sup>2)</sup>、岩本 範博<sup>2)</sup>  
鹿児島市医師会病院 薬剤部<sup>1)</sup>、鹿児島市医師会病院 緩和ケア科<sup>2)</sup>

P-013\_A 高用量モルヒネ持続静注により疼痛管理を行った大腸癌多発肝転移の一例

○須山緋沙子、須山緋沙子、高橋 基久、久保美由紀、森本 和雄  
医療法人 啓信会 京都きづ川病院 薬剤科

P-014\_B トラマドール塩酸塩・アセトアミノフェン配合錠の使用状況調査

○澁谷恵美子、五十嵐啓介、佐久間路子、岩田 芳枝、石田 詞子、牛谷 友美、橋本 昇、  
高見 直樹、小野 達也、西田 英之  
IHI播磨病院 薬剤科

P-015\_C 高用量フェンタニル貼付剤使用患者に対し、オキシコドン注射薬へのオピオイドローテーション、鎮痛補助薬の追加により疼痛緩和がはかれた1例

○鈴木 景就<sup>1,6)</sup>、石渡 明子<sup>2,6)</sup>、柴田麻里子<sup>1,6)</sup>、山中 佑香<sup>5,6)</sup>、明石 浩史<sup>3,6)</sup>、  
茶木 良<sup>4,6)</sup>、水越 常徳<sup>3)</sup>、木村 雅美<sup>4,6)</sup>  
済生会小樽病院 医療技術部 薬剤室<sup>1)</sup>、済生会小樽病院 看護部<sup>2)</sup>、済生会小樽病院 内科<sup>3)</sup>、  
済生会小樽病院 外科<sup>4)</sup>、済生会小樽病院 医療技術部 リハビリテーション室<sup>5)</sup>、  
済生会小樽病院 緩和ケアチーム<sup>6)</sup>

P-016\_A 神経障害性疼痛に対しメサドンにより良好な疼痛コントロールを得た2症例

○平島 佳代<sup>1)</sup>、井口 幸子<sup>1)</sup>、橋本 直弥<sup>1)</sup>、立松三千子<sup>1)</sup>、松崎 雅英<sup>1)</sup>、水谷 旭良<sup>1)</sup>、  
新田 都子<sup>2)</sup>、向井未年子<sup>2)</sup>、下山 理史<sup>3)</sup>、小森 康永<sup>3)</sup>  
愛知県がんセンター中央病院 薬剤部<sup>1)</sup>、愛知県がんセンター中央病院 看護部<sup>2)</sup>、  
愛知県がんセンター中央病院 緩和ケア部<sup>3)</sup>

P-017\_B 高用量フェンタニル投与患者へメサドンを導入した1症例

○金井 貴充<sup>1)</sup>、牧内 美和<sup>2)</sup>、藤森 一也<sup>3)</sup>、鎌谷 道生<sup>1)</sup>  
独立行政法人 国立病院機構 信州上田医療センター 薬剤科<sup>1)</sup>、  
独立行政法人 国立病院機構 信州上田医療センター 看護部<sup>2)</sup>、  
独立行政法人 国立病院機構 信州上田医療センター 消化器内科<sup>3)</sup>

P-018\_C 当院でのオピオイド導入時におけるオピオイドと支持療法剤の使用実態調査

○野妻 俊也<sup>1)</sup>、前田 弘志<sup>1)</sup>、塩満多華子<sup>2)</sup>、高崎 純佑<sup>1)</sup>、山口 辰哉<sup>1)</sup>  
鹿児島市立病院 薬剤科<sup>1)</sup>、同 看護科<sup>2)</sup>

P-019\_A フエンタニル口腔粘膜吸収剤の舌下錠(ROO舌下錠)導入における看護師スタッフへの教育と認知度調査

○松尾由加里<sup>1)</sup>、富安 志郎<sup>2)</sup>、栗原 達則<sup>1)</sup>  
医療法人光仁会 西田病院 薬剤科<sup>1)</sup>、医療法人光仁会 西田病院 麻酔科<sup>2)</sup>

- P-020\_B 高用量のモルヒネ塩酸塩持続注射からフェンタニルクエン酸塩貼付剤へ段階的にオピオイドローテーションを行った 1 症例
- 
- 小池 麻由、平岩 歳久、仙田 典保  
藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院 薬剤部
- P-021\_C 当院におけるフェンタニルクエン酸塩口腔粘膜吸収製剤の使用状況調査と緩和ケアチームの今後の取り組み
- 
- 井上奈七恵<sup>1,3)</sup>、久野 美雪<sup>3)</sup>、平山 剛<sup>2,3)</sup>、高橋 利幸<sup>1)</sup>  
東京医科大学 茨城医療センター 薬剤部<sup>1)</sup>、東京医科大学 茨城医療センター 緩和医療科<sup>2)</sup>、  
東京医科大学 茨城医療センター 緩和ケアチーム<sup>3)</sup>
- P-022\_A フェンタニルレスキュー薬の院内導入について
- 
- 向 一美<sup>1)</sup>、杉村 奈美<sup>1)</sup>、地野 幹子<sup>1)</sup>、荒能 義彦<sup>2)</sup>  
KKR 北陸病院 薬剤科<sup>1)</sup>、KKR 北陸病院 外科<sup>2)</sup>
- P-023\_B 当院における癌患者のオピオイド使用状況について検討する
- 
- 高橋 理智、成瀬 博昭、須永 桂子、山田 美絵、星見 晃江  
TMG 田園調布中央病院 緩和ケアチーム
- P-024\_C 口腔粘膜吸収癌性疼痛治療剤（フェンタニル製剤）イーフェンバッカル錠使用時の患者評価に関するアンケート調査
- 
- 泉 克明、畠中 仁大、岩崎 弘晃、森 麻希、川口ルミ子  
王子総合病院 医療技術部 薬剤科
- P-025\_A 市立豊中病院におけるオピオイド使用患者の経口摂取状況と薬剤選択の実態調査
- 
- 相澤 聰子<sup>1,2)</sup>、足立 充司<sup>1)</sup>、新家 恵子<sup>1)</sup>、栗谷 良孝<sup>1)</sup>、二宮由紀恵<sup>2)</sup>、今村 博司<sup>2)</sup>  
市立豊中病院 薬剤部<sup>1)</sup>、市立豊中病院 緩和ケアセンター<sup>2)</sup>
- P-026\_B 血液透析施行時に一過性オピオイド過量症状を呈した維持透析患者の一例
- 
- 阿部 美佐緒<sup>1,4)</sup>、菅原 浩<sup>2,4)</sup>、村上 祥子<sup>3,4)</sup>  
地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、外科<sup>2)</sup>、看護部<sup>3)</sup>、  
がん診療サポートチーム<sup>4)</sup>
- P-027\_C オキシコドンからメサドンへ既知の換算比で置換できた 1 例と、メサドン使用による医療連携上の課題について
- 
- 日高あすみ<sup>1)</sup>、黛 芽衣子<sup>2)</sup>、山内由美子<sup>3)</sup>、渡邊真知子<sup>1)</sup>、有賀 悅子<sup>2)</sup>  
帝京大学医学部附属病院 薬剤部<sup>1)</sup>、帝京大学医学部附属病院 緩和ケア内科<sup>2)</sup>
- P-028\_A 当院におけるフェンタニルクエン酸塩舌下錠採用後に使用実績の得られた 2 症例
- 
- 土井 星来、中村 聰、増尾 昌則  
医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院 薬局
- P-029\_B オキシコドン塩酸塩水和物徐放錠からメサドン塩酸塩錠への切替えにより良好な疼痛コントロールが得られた 1 症例
- 
- 尾関あゆみ<sup>1,2)</sup>、南 和徳<sup>2,3)</sup>、内田 新<sup>2,4)</sup>、井上 啓爾<sup>2,5)</sup>、吉岡 大樹<sup>1)</sup>、吉村 敏朗<sup>1)</sup>  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 放射線科<sup>3)</sup>、  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 看護部<sup>4)</sup>、  
長崎みなとメディカルセンター市民病院 緩和ケア外科<sup>5)</sup>
- P-030\_C 当院におけるフェンタニルバッカル錠の使用実績調査
- 
- 玉田 智子、福田 朋子  
姫路赤十字病院 薬剤部

**P-031\_A 造血幹細胞移植後患者のオピオイド退薬症候出現の要因**

○上垣 美江<sup>1)</sup>、宮澤 真帆<sup>2)</sup>、大釜 真美<sup>2)</sup>  
がん・感染症センター都立駒込病院 看護部<sup>1)</sup>、がん・感染症センター都立駒込病院 薬剤科<sup>2)</sup>

**P-032\_B 当院の短時間作用型オピオイドの使用状況とフェンタニル速放性製剤の導入について**

○松本 千明<sup>1)</sup>、小湊 彩佳<sup>1)</sup>、飯田 麻衣<sup>1)</sup>、伊藤 剛貴<sup>1)</sup>、松永 和子<sup>1)</sup>、井坂 茂夫<sup>2)</sup>  
JA埼玉県厚生連久喜総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、JA埼玉県厚生連久喜総合病院 泌尿器科<sup>2)</sup>

**P-033\_C 入院患者におけるオピオイドレスキューの自己管理実施率向上を目指して**

○土師 知子<sup>1,2)</sup>、今西 美香<sup>1,2)</sup>、土田真樹子<sup>2,3)</sup>、木内智香子<sup>1)</sup>  
東京都立墨東病院 薬剤科<sup>1)</sup>、東京都立墨東病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
東京都立墨東病院 看護部<sup>3)</sup>

**P-034\_A 当院緩和ケア病棟におけるオキシコドン塩酸塩注の使用状況**

○井上 美紗、櫻葉 利人  
市立岸和田市民病院 薬剤部

**P-035\_B フェンタニル注射液から貼付剤へローテーションする際に投与量に影響する患者の調査**

○元永 伸也、市田 泰彦、高橋 邦雄、齊藤真一郎  
国立がん研究センター東病院

**P-036\_C オピオイドローテーションにより 1 日 1 回型フェンタニル貼付剤に変更した症例の QOL に関する検討**

○草信 晴美、三垣 知子、監物 英男、今村 明正  
川崎医科大学附属川崎病院 薬剤部

**P-037\_A オキシコドン注へのオピオイドローテーションが有効であった 2 例**

○鈴木 藍<sup>1)</sup>、中村 博子<sup>1)</sup>、長谷 綾<sup>1)</sup>、輪湖 理絵<sup>1)</sup>、加藤あゆみ<sup>1)</sup>、池田 征史<sup>2)</sup>、  
鈴木 規仁<sup>3)</sup>、片山 志郎<sup>1)</sup>  
日本医科大学付属病院 薬剤部<sup>1)</sup>、日本医科大学付属病院 看護部<sup>2)</sup>、  
日本医科大学付属病院 緩和ケア科<sup>3)</sup>

**P-038\_B 緩和ケアチームが介入した化学療法併用時のトラマール使用経験**

○中村 博子<sup>1,2)</sup>、鈴木 藍<sup>1,2)</sup>、長谷 綾<sup>1,2)</sup>、輪湖 理絵<sup>1,2)</sup>、加藤あゆみ<sup>1,2)</sup>、  
池田 征史<sup>2,3)</sup>、鈴木 規仁<sup>2,4)</sup>、片山 志郎<sup>1,2)</sup>  
日本医科大学付属病院 薬剤部<sup>1)</sup>、日本医科大学付属病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
日本医科大学付属病院 看護部<sup>3)</sup>、日本医科大学付属病院 麻酔科<sup>4)</sup>

**P-039\_C 愛知県がんセンター中央病院におけるフェンタニル貼付剤の使用状況 —オピオイドローテーションの実態調査—**

○藤井 美佳<sup>1,2)</sup>、栗木 玲子<sup>2,5)</sup>、秦 耕司<sup>2,4)</sup>、立松三千子<sup>2,3)</sup>、金田 典雄<sup>2)</sup>  
みか調剤薬局<sup>1)</sup>、名城大学 大学院 薬学研究科<sup>2)</sup>、愛知県がんセンター中央病院 薬剤部<sup>3)</sup>、  
国家公務員共済組合連合会 東海病院 薬剤科<sup>4)</sup>、医療法人社団耀和会 濃成病院<sup>5)</sup>

**P-040\_A 当院におけるイーフェンバッカル錠使用状況からみえる傾向**

○三松 史野、荒田美帆子、吉村 光弘、村岡 淳二  
地方独立行政法人京都市立病院機構 京都市立病院 薬剤科

**P-041\_B 当院における WHO 疼痛ラダー第 2 段階のオピオイド鎮痛薬～トラマドール製剤の処方動向～**

○武藤 健史<sup>1)</sup>、半沢 秀樹<sup>1)</sup>、山寺 文博<sup>1)</sup>、小原 龍<sup>1)</sup>、田中 敏<sup>1)</sup>、佐藤 益男<sup>1)</sup>、  
工藤千枝子<sup>2)</sup>、二井谷友公<sup>2)</sup>、杉山 克郎<sup>2)</sup>  
みやぎ県南中核病院 薬剤部<sup>1)</sup>、みやぎ県南中核病院 腫瘍内科<sup>2)</sup>

**P-042\_C 疼痛を有する死期がせまったがん患者に対するレスキュー剤投与に関する使用実態調査**

○前田 剛司、鈴木 大吾、鈴木 敦詞、坂田 洋  
春日井市民病院 薬剤部

**P-043\_A 当院における癌性・慢性疼痛に対するトラマール®Cap、トラムセット®配合錠の使用状況**

○佐倉小百合<sup>1,3)</sup>、福井 里佳<sup>1)</sup>、平郡 薫<sup>1,3)</sup>、佐野 隆大<sup>1,3)</sup>、田中 雅子<sup>1,3)</sup>、横田 聖子<sup>1)</sup>、  
西尾 孝<sup>1)</sup>、吉住智奈美<sup>2,3)</sup>、福井 英二<sup>1)</sup>  
兵庫県立尼崎病院 薬剤部<sup>1)</sup>、兵庫県立尼崎病院 看護部<sup>2)</sup>、  
兵庫県立尼崎病院 緩和ケアチーム<sup>3)</sup>

**P-044\_B デュロテップ®MT パッチ初回導入における有効性・安全性の検討および介入**

○福井 里佳、夫婦岩啓明、平郡 薫、佐倉小百合、田中 雅子、横田 聖子、西尾 孝、  
福井 英二  
兵庫県立尼崎病院 薬剤部

**P-045\_C 通過障害を有する消化器がん患者に対しフェンタニルパッチをオピオイド導入に用いた症例の検討**

○三好 孝法<sup>1,2)</sup>、山内 浩子<sup>3)</sup>、三角 紳博<sup>1)</sup>、甲斐 祭生<sup>2)</sup>、吉田絵衣子<sup>2)</sup>、西野 隆<sup>1)</sup>、  
蓮尾 泰之<sup>2)</sup>  
国立病院機構 九州医療センター 薬剤科<sup>1)</sup>、  
国立病院機構 九州医療センター 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
国立病院機構 嬉野医療センター 薬剤科<sup>3)</sup>

**P-046\_A 当院のオキシコドン注射剤によるタイトレーションの有用性・安全性の調査**

○中島 明香、元永 伸也、高橋 邦雄、市田 泰彦、斎藤真一郎  
国立がん研究センター東病院 薬剤部

**P-047\_B 被覆材を利用したフェントステープの投与量コントロール**

○塩野 朋香<sup>1)</sup>、寺岡 麗子<sup>1)</sup>、湯谷 玲子<sup>1)</sup>、沼田千賀子<sup>2)</sup>、松田ゆかり<sup>3)</sup>、岡本 複晃<sup>4)</sup>、  
平野 剛<sup>5)</sup>、富田 猛<sup>5)</sup>、平井みどり<sup>5)</sup>、北河 修治<sup>1)</sup>  
神戸薬科大学 製剤学研究室<sup>1)</sup>、神戸薬科大学 薬学臨床教育センター<sup>2)</sup>、  
特定医療法人誠仁会 協和病院 薬剤科<sup>3)</sup>、市立芦屋病院 薬剤科<sup>4)</sup>、  
神戸大学医学部附属病院 薬剤部<sup>5)</sup>

**P-048\_C 当院におけるイーフェンバッカル錠の使用実態調査**

○原田 利江<sup>1,2)</sup>、毛利 道宏<sup>2,3)</sup>、加藤 博美<sup>2,4)</sup>、真上美千子<sup>2,5)</sup>、田中 和子<sup>1)</sup>、寺尾 彩<sup>1,2)</sup>  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 薬剤科<sup>1)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 緩和ケア内科<sup>3)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 麻酔科<sup>4)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 看護部<sup>5)</sup>

**P-049\_A 医薬品副作用データベースに基づくオピオイドの副作用発現における性差の解析**

○永井 純子<sup>1,2)</sup>、植沢 芳広<sup>2)</sup>、曾我部直美<sup>1)</sup>、加賀谷 肇<sup>2)</sup>  
埼玉県済生会栗橋病院 薬剤科<sup>1)</sup>、明治薬科大学 臨床薬剤学教室<sup>2)</sup>

**P-050\_B フェンタニル速効性製剤の剤形に関する医療従事者の意識調査**

○山田 真裕<sup>1,2)</sup>、植木 哲也<sup>1)</sup>、栗田 瞳美<sup>2)</sup>、大場 秀夫<sup>2)</sup>、光安 博志<sup>2)</sup>、竹内 彰一<sup>2)</sup>、  
江淵 寿美<sup>2)</sup>、二階堂綾子<sup>2)</sup>、橋口 靖<sup>1)</sup>、眞鍋 治彦<sup>2)</sup>  
北九州市立医療センター 薬剤科<sup>1)</sup>、北九州市立医療センター がん治療支援チーム<sup>2)</sup>

**P-051\_C 当院の ROO 使用状況の調査**

○坪内 敦志<sup>1)</sup>、宇野 慶子<sup>1)</sup>、今井 孝<sup>1)</sup>、松崎 高明<sup>1)</sup>、嘉本 道子<sup>1)</sup>、安部 瞳美<sup>2)</sup>  
松江市立病院 薬剤科<sup>1)</sup>、松江市立病院 緩和ケア・ペインクリニック科<sup>2)</sup>

**P-052\_A トラマドール塩酸塩が骨転移痛に著効した一症例**

○功刀さおり<sup>1,2)</sup>、高屋敷奈々<sup>1,2)</sup>、後藤 敏也<sup>1,2)</sup>、正木 銀三<sup>1)</sup>、中澤 秀雄<sup>2)</sup>  
磐田市立総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、磐田市立総合病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>

**P-053\_B メサドン塩酸塩錠の適正使用状況調査**

○大谷 祐子、塚本早百合、安達 嘉織、見上 千昭、吉田 直恵、奥川 齊  
兵庫県立がんセンター 薬剤部

**P-054\_C 当院におけるフェンタニル速放性製剤の使用状況と有効性の評価**

○河野 亜依<sup>1,2)</sup>、田中 信彦<sup>2,3)</sup>、船橋 英樹<sup>2,4)</sup>、福留 麻希<sup>2,5)</sup>、岩切 智美<sup>1)</sup>、奥村 学<sup>1)</sup>、  
有森 和彦<sup>1)</sup>  
宮崎大学医学部附属病院 薬剤部<sup>1)</sup>、宮崎大学医学部附属病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
宮崎大学医学部附属病院 麻酔科<sup>3)</sup>、宮崎大学医学部附属病院 精神科<sup>4)</sup>、  
宮崎大学医学部附属病院 看護部<sup>5)</sup>

**P-055\_A フェンタニパッチにおけるオピオイド導入の有用性の検討**

○内海 誠司、姜 元美、新垣 義之、樋島 学  
医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院 薬剤科

**P-056\_B 刈谷豊田総合病院におけるフェンタニルバッカル錠使用実態調査**

○滝本 典夫<sup>1,2)</sup>、吉田 憲生<sup>2)</sup>、梶野 友世<sup>2)</sup>、牧野 雅子<sup>2)</sup>、菅原さやか<sup>1)</sup>、菅原 志穂<sup>1)</sup>、  
榎原 隆志<sup>1)</sup>、森 健司<sup>1)</sup>、足立 守<sup>1)</sup>  
医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 薬剤科<sup>1)</sup>、緩和ケアチーム<sup>2)</sup>

**P-057\_C 24時間持効性フェンタニル貼付剤の貼り替え時間をずらすことで疼痛コントロールが改善した1例**

○水上 恵子<sup>1,2)</sup>、野田 理絵<sup>1,2)</sup>、小林 加奈<sup>1,2)</sup>、三木 恵美<sup>3)</sup>、宮本 彩<sup>5)</sup>、多田 幸雄<sup>6)</sup>、  
寺嶋 吉保<sup>2,4)</sup>、江島 久隆<sup>1)</sup>  
徳島県立中央病院 薬剤局<sup>1)</sup>、徳島県立中央病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
徳島県立中央病院 看護局<sup>3)</sup>、徳島県立中央病院 医療局<sup>4)</sup>、徳島保健所<sup>5)</sup>、徳島大学病院<sup>6)</sup>

**P-058\_A オピオイド投与患者におけるレスキュー・ドーズの使用状況調査**

～フェンタニルクエン酸塩口腔粘膜吸収剤の適正使用のために～

○和田 依子、樋口美奈子、佐々木好美、岩坪沙奈恵、中野 行孝  
公立学校共済組合 九州中央病院 医療技術部 薬剤科

**P-059\_B 当院におけるがん患者に対するトラマドール塩酸塩カプセルの使用実績調査**

○原 圭子、山口 伸二、田畠 貴康、岸本 千絵、中村 徹志  
市立三次中央病院 薬剤科

**P-060\_C フェンタニルクエン酸塩バッカル錠・舌下錠導入後の突出痛に対するレスキュー薬の変化**

○榎南 祥太、牧沢 志保、安倍 知里、高橋 宏幸、百海 有二  
北摂総合病院 薬剤科

**P-061\_A イーフェンバッカルによるがん性突出痛管理が死亡退院まで有効であった一症例**

○金澤 邦史<sup>1)</sup>、石榑 博之<sup>1)</sup>、戸田 祥恵<sup>1)</sup>、平塚 理恵<sup>1)</sup>、下田 敦子<sup>1)</sup>、佐々木 恵<sup>2)</sup>、遠藤 光史<sup>3)</sup>、吉澤 明孝<sup>3)</sup>  
医療法人社団 愛語会 要町病院 薬剤部<sup>1)</sup>、看護部<sup>2)</sup>、緩和医療科<sup>3)</sup>

**P-062\_B 当院におけるトラマドール塩酸塩カプセルからオキシコドン徐放錠への切り替えにおける換算比の調査と適切性の検討**

○久戸瀬なおみ、加戸 愛子、洲脇 純三、川上 恭弘  
岡山済生会総合病院 薬剤科

**P-063\_C 帯状疱疹後神経痛を伴った神経障害性疼痛に対してフェンタニル即効性製剤が有効であった症例**

○内山 弘子、木南 志朗、石本 昌裕  
独立行政法人 労働者健康福祉機構 新潟労災病院

**P-064\_A 当院におけるフェンタニル速放錠の使用状況について**

○久保田厚子<sup>1)</sup>、戸田恵美子<sup>2)</sup>、松永 佳恵<sup>3)</sup>、西村 拓<sup>4)</sup>、末廣 勉<sup>5)</sup>  
独立行政法人 地域医療機能推進機構 下関医療センター 薬剤科<sup>1)</sup>、  
独立行政法人 地域医療機能推進機構 下関医療センター 看護部<sup>2)</sup>、  
独立行政法人 地域医療機能推進機構 下関医療センター 栄養治療部<sup>3)</sup>、  
独立行政法人 地域医療機能推進機構 下関医療センター 緩和ケア内科<sup>4)</sup>、  
独立行政法人 地域医療機能推進機構 下関医療センター 薬剤科<sup>5)</sup>

**P-065\_B 慢性疼痛患者におけるブブレノルフィン貼付剤の適正使用に関する検討**

○橋田 和佳、尾木 恭子、横田 淳子、市原 和彦、宮村 充彦  
高知大学病院 薬剤部

**P-066\_C がん性疼痛に対するオピオイド使用患者へのアセトアミノフェン使用実態と薬剤師の関わり**

○菊池 謙宏、元木 孝、後藤 勝博、高柳 昌宏、千田 泰健  
総合病院 釧路赤十字病院 薬剤部

**P-067\_A 高含量アセトアミノフェン口腔内崩壊錠の開発 -1**

○荒木 智子、下村 安沙実、柳川 静香、原 裕一、杉野 雅浩、細谷 治、  
太田昌一郎、従二 和彦  
城西大学 薬学部 薬学科

**P-068\_B アセトアミノフェン注射液における肝機能への影響**

○高橋麻利子<sup>1,2)</sup>、伊東 俊雅<sup>1,2)</sup>、大野 朋子<sup>1,2)</sup>、川辺桂太郎<sup>1,2)</sup>、兼村 俊範<sup>2)</sup>、高橋 賢成<sup>1)</sup>、  
木村 利美<sup>1)</sup>  
東京女子医科大学病院 薬剤部<sup>1)</sup>、東京女子医科大学病院 がんセンター緩和ケア室<sup>2)</sup>

**P-069\_C がん患者に対する塩酸デュロキセチンの鎮痛補助効果および安全性の評価**

○左近 紗子<sup>1)</sup>、薩摩由香里<sup>1)</sup>、大音三枝子<sup>2)</sup>、稻角 利彦<sup>1)</sup>、北田 徳昭<sup>1)</sup>、梅田 節子<sup>2)</sup>、  
李 美於<sup>3)</sup>、橋田 亨<sup>1)</sup>  
神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、神戸市立医療センター中央市民病院 看護部<sup>2)</sup>、  
神戸市立医療センター中央市民病院 緩和ケア内科<sup>3)</sup>

**P-070\_A ブレガバリン開始用量の違いにおける副作用発現頻度と継続率**

○村上 礼隆、岡井由美子、米今 美佳、妹尾 啓司、開 浩一  
広島市立 広島市民病院

**P-071\_B トラマドール製剤開始時の副作用対策について**

○覚前有希子<sup>1)</sup>、牧原 俊康<sup>1)</sup>、九鬼 里香<sup>1)</sup>、野村 香織<sup>1)</sup>、山田 成樹<sup>1)</sup>、森 直治<sup>2)</sup>、

東口 高志<sup>2)</sup>

藤田保健衛生大学病院 臨床薬剤科<sup>1)</sup>、藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座<sup>2)</sup>

**P-072\_C 当院における Pregabalin 使用状況の把握**

○岩永 陽子<sup>1,2)</sup>、伊地知盛夫<sup>2)</sup>、丸山 寛<sup>2)</sup>、梶原真由美<sup>2)</sup>

公立八女総合病院 薬剤科<sup>1)</sup>、公立八女総合病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>

**P-073\_A 当院におけるアセトアミノフェン静注液の使用実績**

○竹村 充代、高田 史、吉野新太郎、森 信介

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 薬剤部

**P-074\_B 5-FU 誘発下痢発症時の CXCL1 発現亢進における NF-κB の関与 : 5-FU 誘発下痢におけるクルクミンの効果**

○相良 篤信<sup>1)</sup>、酒井 寛泰<sup>2)</sup>、小口 綾<sup>1)</sup>、石川 裕子<sup>1)</sup>、唐澤 武司<sup>1)</sup>、政所 和孝<sup>1)</sup>、

甲斐 友規<sup>2)</sup>、佐藤 健<sup>2)</sup>、松本健次郎<sup>3)</sup>、成田 年<sup>1)</sup>

星葉科大学 薬理学教室<sup>1)</sup>、星葉科大学 薬剤師職能開発研究部門<sup>2)</sup>、

京都葉科大学 薬物治療学分野<sup>3)</sup>

**P-075\_C 吃逆に対する柿蒂湯の効果～柿蒂抽出エキスの抗けいれん作用の検討～**

○野澤（石井） 玲子<sup>1)</sup>、上村 由紀<sup>1)</sup>、高山 美恭<sup>1)</sup>、根本 愛子<sup>1)</sup>、帆秋 有花<sup>1)</sup>、

福田枝里子<sup>2)</sup>、馬場 正樹<sup>2)</sup>、岡田 嘉仁<sup>2)</sup>、加賀谷 肇<sup>1)</sup>

明治葉科大学 臨床薬学教室<sup>1)</sup>、明治葉科大学 天然葉物学教室<sup>2)</sup>

**P-076\_A Methadone 誘発感覚効果及び便秘の特徴**

○内田 匠志<sup>1)</sup>、森 友久<sup>1)</sup>、鵜澤 直生<sup>1)</sup>、王 恵理佳<sup>1)</sup>、土井 星来<sup>1,2)</sup>、芝崎 真裕<sup>1)</sup>、

鈴木 勉<sup>1)</sup>

星葉科大学 薬品毒性学教室<sup>1)</sup>、湘南藤沢徳洲会病院<sup>2)</sup>

**P-077\_B 終末期緩和医療における当院でのコルチコステロイド使用成績調査**

○三浦 悅史、徳重 恵子、若松亜耶香、北畠 智英、曾我部直美

埼玉県済生会栗橋病院 薬剤科

**P-078\_C アセトアミノフェンは活性代謝物の AM404 を介して抗けいれん作用を誘発する**

○末丸 克矢、末丸 克矢、阿蘇 寛明、渡辺 雅彦

就実大学 薬学部 公衆衛生学

**P-079\_A オキシコドン錠新規導入患者における嘔気・嘔吐の発現に影響するリスク因子の検討**

○野澤 孝子、井原 将太、中村 和行、都築 和久、米山 英二、三浦 崇則、勝見 章男

安城更生病院 薬剤部

**P-080\_B シスプラチン間欠投与法と分割投与法の悪心に対する 3 剤併用制吐療法の有用性**

○藤本 英哲、高橋 孝幸、林 麻衣子、下田 将司、大矢 浩之、高橋 宏和、佐野 元彦、

鍵山 智樹、大澤雄一郎、岸野 亨

埼玉医科大学 総合医療センター 薬剤部

---

P-081\_C コデインリン酸塩によると思われる呼吸抑制をきたした1例

○稻月 幸範、三星 知、長井 一彦  
新潟勤労者医療協会 下越病院 薬剤課

---

P-082\_A 肝硬変患者へのトルバブタンの使用状況

○小倉 志保、小倉 志保、石原 泰子、加納沙代子、赤木 晋介、阿曾沼和代、高柳 和伸  
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

---

P-083\_B プロクロルペラジンマレイン酸塩錠の使用状況と副作用の発現事象

○若松亜耶香、徳重 恵子、三浦 悅史、北畠 智英、曾我部直美  
済生会栗橋病院

---

P-084\_C 徐放性オキシコドン導入時の嘔気・嘔吐に対する制吐薬予防投与に関する検討

○後藤 悠、本多有希子、鈴木 悠加、橋 亮介、河合 武尊、及川 華代、吉田 直哉、  
小原 郁司、小寺 隆二、妻木 良二  
JA 北海道厚生連 旭川厚生病院 薬剤部

---

P-085\_A オキシコドン塩酸塩水和物徐放剤導入時における恶心・嘔吐の発現にアセトアミノフェンが与える影響の検討

○西村 明子、安藤 寛子、上島健太郎、早坂 正敏、吉田 善一  
日本大学 医学部附属板橋病院 薬剤部

---

P-086\_B トラマドール誘発恶心・嘔吐対策に関する基礎的検討

○小宮 幸子<sup>1,2)</sup>、森 友久<sup>1)</sup>、王 恵理佳<sup>1)</sup>、宇田川雄也<sup>1)</sup>、芝崎 真裕<sup>1)</sup>、鈴木 勉<sup>1)</sup>  
星葉科大学 薬品毒性学教室<sup>1)</sup>、横浜市立大学附属病院 薬剤部<sup>2)</sup>

---

P-087\_C 膜癌・十二指腸狭窄による難治性の嘔吐に苦渋した症例

○植田 生織  
(公財) 東京都保健医療公社 東部地域病院 薬剤科

---

P-088\_A 難治性腹水に対するトルバブタンの有用性について

○升田 夏希<sup>1)</sup>、小笠原康雄<sup>1)</sup>、長崎 信浩<sup>2)</sup>、藤井 静香<sup>1)</sup>  
広島市立安佐市民病院<sup>1)</sup>、広島市立安佐市民病院<sup>2)</sup>、福山大学 薬学部<sup>3)</sup>

---

P-089\_B 広島市立安佐市民病院のオピオイド鎮痛薬開始時における制吐剤併用実態の調査

○吉政 直美<sup>1)</sup>、升田 夏希<sup>1)</sup>、渡辺 篤<sup>1)</sup>、長崎 信浩<sup>2)</sup>、藤井 静香<sup>1)</sup>  
広島市立安佐市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、福山大学 薬学部<sup>2)</sup>

---

P-090\_C トラマドールカプセルとオキシコドン徐放剤初回導入時における副作用発現状況の比較

○菅原 志穂、滝本 典夫、榊原 隆志、菅原さやか、森 健司、足立 守  
医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 薬剤科

**P-091\_A 終末期がん患者における輸液量と呼吸器症状との関連性についての検討**

○横田 智美<sup>1)</sup>、伊藤 瑠美<sup>1)</sup>、玉理 千晴<sup>1)</sup>、横山 峻太<sup>1)</sup>、高橋 尚倫<sup>1)</sup>、岡村 和彦<sup>1)</sup>、  
児玉美千世<sup>2)</sup>、亀田 彰<sup>3)</sup>、佐々木雄啓<sup>1)</sup>  
済生会広島病院 薬剤室<sup>1)</sup>、済生会広島病院 内科<sup>2)</sup>、済生会広島病院 外科<sup>3)</sup>

**P-092\_B がん終末期における輸液療法の現状調査・解析**

○近藤 潤一<sup>1)</sup>、徳丸 隼平<sup>1)</sup>、笙瀬 優斗<sup>1)</sup>、大柄根いづみ<sup>1,3)</sup>、小島 昌徳<sup>1)</sup>、斎藤 真理<sup>2,3)</sup>、  
橋本 真也<sup>1)</sup>  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部<sup>1)</sup>、  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 化学療法・緩和ケア部<sup>2)</sup>、  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 緩和ケアチーム<sup>3)</sup>

**P-093\_C 当院の緩和ケア病棟での終末期がん患者の輸液療法の現状**

○寺尾 彩<sup>1,2)</sup>、毛利 通宏<sup>2,3)</sup>、加藤 博美<sup>2,4)</sup>、真上美千子<sup>2,5)</sup>、田中 和子<sup>1)</sup>、原田 利江<sup>1,2)</sup>  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 薬剤科<sup>1)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 緩和ケア内科<sup>3)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 麻酔科<sup>4)</sup>、  
公益社団法人 鹿児島共済会 南風病院 看護科<sup>5)</sup>

**P-094\_A 食道癌に対するFP療法施行患者の栄養実態について**

○森 智美、松浦 暢子、小西 千尋、友金 優花、里岡 達哉、青山瑛里子、大里 恭章  
八尾徳洲会総合病院 薬剤部

**P-095\_B がん患者の終末期倦怠感に対するステロイド投与指標の検討**

○宮部 貴識<sup>1,2)</sup>、畠 裕基<sup>1)</sup>、平瀬 友愛<sup>1,2)</sup>、橘 憲<sup>1)</sup>、南野 優子<sup>1)</sup>、  
川上 智久<sup>1)</sup>、村口さつき<sup>2)</sup>、森本 茂文<sup>3)</sup>、山崎 邦夫<sup>1)</sup>、上島 成也<sup>2)</sup>  
国立病院機構 大阪南医療センター 薬剤科<sup>1)</sup>、  
国立病院機構 大阪南医療センター 緩和ケアサポートチーム<sup>2)</sup>、  
神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部<sup>3)</sup>

**P-096\_C オキサリプラチンによる末梢神経障害に対するプレガバリンの予防投与**

○吉田 勝好、大谷 崇仁、宅江 孝修、脇浦 勇樹、田原 明子、郷原 学  
益田赤十字病院 薬剤部

**P-097\_A 当院におけるL-OHPの施行状況と化学療法カンファレンスでの取り組みについての検討**

○藤間 友梨<sup>1)</sup>、米本 奈央<sup>1)</sup>、宮崎 美子<sup>1)</sup>、有田 淳<sup>2)</sup>  
東戸塚記念病院 薬剤部<sup>1)</sup>、東戸塚記念病院 外科<sup>2)</sup>

**P-098\_B 抗がん剤による色素沈着に対して、ハイドロキノンクリームの導入により苦痛を緩和した症例**

○尾形 美絵、長澤 欣弘、嶋崎 千絵、羽生 智宏、森山亜矢子、田村 和彦、新関みどり、  
近藤 和宏  
大分県済生会日田病院 薬剤部

**P-099\_C モーズペーストが著効した症例**

○村上とよみ、緩和ケア病棟 スタッフ一同  
耳原総合病院 薬剤科

**P-100\_A デノスマブ(ランマーク<sup>R</sup>)による低Ca血症のリスク因子解析**

○平井 成和<sup>1)</sup>、金子 綾乃<sup>1)</sup>、土井 啓員<sup>1)</sup>、増田 雅行<sup>1)</sup>、佐野 君芳<sup>1)</sup>、神谷 直人<sup>2)</sup>、  
鈴木 啓悦<sup>2)</sup>、真坂 瓦<sup>1)</sup>  
東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部<sup>1)</sup>、東邦大学医療センター佐倉病院 泌尿器科<sup>2)</sup>

**P-101\_B 緩和ケア病棟における強オピオイド製剤の薬物相互作用に関する調査**

○土井 教雄、土江 晴江、玉木 宏樹、西村 信弘、直良 浩司  
島根大学 医学部 附属病院 薬剤部

**P-102\_C 鶴巻温泉病院におけるM o h s 軟膏の使用報告**

○姜 元美<sup>1)</sup>、内海 誠司<sup>1)</sup>、樋島 学<sup>1)</sup>、小杉 依子<sup>2)</sup>  
医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院 薬剤科<sup>1)</sup>、医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院 診療部<sup>2)</sup>

**P-103\_A 緩和ケア病棟における併用注意薬剤に関する調査**

○岩田 佳之<sup>1,2)</sup>、菱木 賢治<sup>1)</sup>、田中 方士<sup>2)</sup>  
総合病院国保旭中央病院 薬剤部<sup>1)</sup>、総合病院国保旭中央病院 緩和ケア病棟<sup>2)</sup>

**P-104\_B アゾール系抗真菌薬の変更に伴う薬物相互作用によりフェンタニルパッチの効果が増強した1症例**

○星加 寿子<sup>1)</sup>、矢野 琢也<sup>1)</sup>、福岡 龍逸<sup>1)</sup>、松本 大輝<sup>1)</sup>、上野 智美<sup>1)</sup>、藤田 高子<sup>2)</sup>、  
伊藤かおり<sup>2)</sup>、松原 常起<sup>1)</sup>  
医療法人 住友別子病院 薬剤部<sup>1)</sup>、医療法人 住友別子病院 がんセンター<sup>2)</sup>

**P-105\_C 化学療法による口腔粘膜炎のため経口摂取困難となった急性骨髓性白血病患者に対し、集学的治療が奏効した一例**

○久保 範子<sup>1,5)</sup>、鈴木 信也<sup>1,5)</sup>、梶屋 佳子<sup>1)</sup>、磯野 永依<sup>2,5)</sup>、陳 建綱<sup>2)</sup>、早川 直子<sup>3,5)</sup>、  
岩崎 光孝<sup>4)</sup>、岡田 知子<sup>4)</sup>、安藤 栄輝<sup>1)</sup>  
一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 薬局<sup>1)</sup>、  
一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 内科<sup>2)</sup>、  
一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 看護部<sup>3)</sup>、  
一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 歯科<sup>4)</sup>、  
一般財団法人神奈川県警友会 けいゆう病院 緩和ケアチーム<sup>5)</sup>

**P-106\_A 当院における経口抗がん剤の服薬指導**

○福井 愛子、松本優香子、坂野 実加、能登 啓介、新屋 悠、山岸 三紗、  
西浦 早織、松岡 寛  
近畿大学医学部奈良病院 薬剤部

**P-107\_B 改良型 Mohs' ペーストに関する研究 —改良型 Mohs' ペーストの臨床使用における違いについて—**

○岡田 賢二<sup>1)</sup>、芳賀吏那子<sup>5)</sup>、小川 法子<sup>5)</sup>、高橋 知里<sup>5)</sup>、磯部 隆史<sup>1)</sup>、村田実希郎<sup>2)</sup>、  
田口 真穂<sup>3)</sup>、比知屋寛之<sup>4)</sup>、埴岡 伸光<sup>4)</sup>、山本 浩充<sup>5)</sup>、重山 昌人<sup>1)</sup>  
横浜薬科大学 臨床薬剤学研究室<sup>1)</sup>、横浜薬科大学 薬剤学研究室<sup>2)</sup>、  
横浜薬科大学 実務実習センター<sup>3)</sup>、横浜薬科大学 公衆衛生学研究室<sup>4)</sup>、  
愛知学院大学薬学部 製剤学講座<sup>5)</sup>

**P-108\_C P A N A含有軟膏が、がん化学療法における口内炎に著効した一例**

○簗島弓未子<sup>1)</sup>、吉田さゆり<sup>1)</sup>、増渕 幸二<sup>1)</sup>、西村 栄一<sup>1)</sup>、近藤 智幸<sup>1)</sup>、橋本 光生<sup>1)</sup>、  
蟹谷 和子<sup>3)</sup>、酒井 俊郎<sup>2)</sup>、小沼 祐一<sup>2)</sup>、幸田 久平<sup>2)</sup>、後藤 吉延<sup>1)</sup>  
旭川赤十字病院 薬剤部<sup>1)</sup>、旭川赤十字病院 血液腫瘍内科<sup>2)</sup>、  
旭川赤十字病院 看護部 緩和ケア認定看護師<sup>3)</sup>

**P-109\_A 卵巣癌化学療法中の難治性悪心に対してオランザピンからミルタザピンへの変更で著効した1症例**

○今城 宏文、古川 卓也、久保田 豊、深沢 建一、清水 普子、土屋由紀子、斎藤 和彦  
長野市民病院 薬剤部

**P-110\_B 抗がん剤誘発食欲不振マウスに対するEPA強化栄養剤の影響**

○田代 真弓<sup>1)</sup>、小藤あづさ<sup>1)</sup>、山田 岳史<sup>2)</sup>、内田 英二<sup>2)</sup>、吉澤 一巳<sup>1)</sup>  
東京理科大学 薬学部 疾患薬理学研究室<sup>1)</sup>、日本医科大学 消化器外科<sup>2)</sup>

**P-111\_C カペシタビン投与2日目に白質脳症の初期症状を呈した1例**

- 南 玲子<sup>1)</sup>、押野谷 実<sup>1)</sup>、源田 裕子<sup>2)</sup>、山鍬 清美<sup>2)</sup>、石川 聰子<sup>3)</sup>、中野 達夫<sup>3)</sup>、紺谷 智<sup>4)</sup>  
 医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、  
 医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 看護部<sup>2)</sup>、  
 医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 外科<sup>3)</sup>、  
 医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 神経内科<sup>4)</sup>

**P-112\_A 肝動脈化学塞栓療法における制吐療法の評価**

- 塩坂 育子、平野 和加、村上 通康、仙波 昌三  
 松山赤十字病院 薬剤部

**P-113\_B がん患者における非定型抗精神病薬による薬剤性嚥下障害の実態調査とリスク因子の検討**

- 小室 雅人、元永 伸也、高橋 邦雄、市田 泰彦、齋藤真一郎  
 国立がん研究センター東病院 薬剤部

**P-114\_C 大腸がん SOX ± Bevacizumab 療法の当院における使用状況と副作用の調査**

- 岡野 希、森嶋 隆、福地 吉輝  
 小張総合病院 薬剤部

**P-115\_A シスプラチニ併用化学療法における腎障害予防対策**

- 勝山 里佳、保坂 裕紀、樋熊 聰子、小田麻衣子、西 久美子、大箭 彰  
 新潟県立新発田病院 薬剤部

**P-116\_B 当院における食道癌症例に対する化学放射線治療の現状**

- 刀祢加津子<sup>1)</sup>、井口 優明<sup>1)</sup>、朝田 紘吏<sup>1)</sup>、志野 訓之<sup>1)</sup>、辻本 牧子<sup>2)</sup>、橋本 泰年<sup>3)</sup>、  
 山下 晃司<sup>1)</sup>、野村 泰生<sup>1)</sup>  
 済生会中和病院 薬剤部<sup>1)</sup>、済生会中和病院 栄養サポートチーム<sup>2)</sup>、  
 済生会中和病院 放射線科<sup>3)</sup>

**P-117\_C KM-CART（腹水濾過濃縮再静注法）により栄養状態が改善した末期胃がん患者～難治する大量腹水がコントロールできた1事例～**

- 榎本 美幸<sup>1)</sup>、金丸 紘理<sup>1)</sup>、中尾 照逸<sup>2)</sup>、山田 忍<sup>2)</sup>、益倉 智美<sup>2)</sup>、藤田 忍<sup>3)</sup>  
 宝生会 PL 病院 薬剤部<sup>1)</sup>、宝生会 PL 病院 緩和ケアサポートチーム<sup>2)</sup>、  
 宝生会 PL 病院 消化器内科<sup>3)</sup>

**P-118\_A がん化学療法後に出現した悪心・倦怠感に対するステロイドの有効性**

- 樋口美奈子、佐々木好美、岩坪沙奈恵、和田 依子、河野 友里、檜山 智子、中野 行孝  
 公立学校共済組合 九州中央病院 薬剤科

**P-119\_B 大腸がん化学療法施行時のデキサメサゾン投与によるがん患者の血糖値・ヘモグロビン A1c に及ぼす影響**

- 里見眞知子<sup>1)</sup>、山崎 弘貴<sup>1)</sup>、河野 透<sup>2)</sup>  
 医療法人社団慈成会東旭川病院<sup>1)</sup>、医療法人社団徳洲会札幌東徳洲会病院<sup>2)</sup>

**P-120\_C ホスピリティメントメグルミン点滴静注時の血管障害への対応の検討**

- 古賀 聖子<sup>1)</sup>、石山 明人<sup>1)</sup>、池田 喬哉<sup>2)</sup>  
 佐世保市立総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、佐世保市立総合病院 呼吸器内科<sup>2)</sup>

---

**P-121\_A レゴラフェニブ服薬患者の副作用発現調査と副作用対策への取り組み**

○齋藤茉梨絵、吉田 知香、西迫 多重  
公益社団法人 益田医師会立 益田地域医療センター 医師会病院

---

**P-122\_B 頭頸部癌におけるセツキシマブ投与患者の皮膚症状への薬剤師の介入**

○加戸 愛子、久戸瀬なおみ  
岡山済生会総合病院 薬剤科

---

**P-123\_C 化学放射線療法 weekly CDDP に対して“パロノセトロン+アプレピタント+デキサメタゾン day1 のみ投与”は高い嘔吐抑制効果を示した**

○太田 一郎、小池 博文、小宮 幸子、西川 能治  
横浜市立大学附属病院 薬剤部

---

**P-124\_A 当院外科病棟におけるアカシジアの2症例**

○内藤 裕之<sup>1)</sup>、中丸 朗<sup>1)</sup>、城戸 啓<sup>2)</sup>、田村 光<sup>2)</sup>  
那須赤十字病院 薬剤部<sup>1)</sup>、那須赤十字病院 外科<sup>2)</sup>

---

**P-125\_B 苦痛緩和の鎮静におけるミダゾラム投与量の調査**

○茂木 孝裕<sup>1)</sup>、野崎 歩<sup>1)</sup>、岩根 裕紀<sup>1)</sup>、小林 由佳<sup>1)</sup>  
京都桂病院 薬剤科<sup>1)</sup>、京都桂病院薬剤科<sup>2)</sup>

---

**P-126\_C がん性腹膜炎等による嘔気嘔吐に対して制吐薬を多用しアカシジアが発症した症例**

○花岡 容子、小林 重子、土屋 清美、小野沢真由美、馬場 浩介  
JA長野厚生連北信総合病院 緩和ケアチーム

---

**P-127\_A 外出希望患者に対し、症状コントロールに取り組んだ症例**

○荒田美帆子<sup>1)</sup>、吉村 光弘<sup>1)</sup>、三松 史野<sup>1)</sup>、五島 悠太<sup>2)</sup>、宮原 裕子<sup>2)</sup>、村岡 淳二<sup>1)</sup>  
京都市立病院 薬剤科<sup>1)</sup>、京都市立病院 血液内科<sup>2)</sup>

---

**P-128\_B フルルビプロフェンアキセチルの持続静注により安定した解熱効果を得られた症例**

○増野 貴司<sup>1)</sup>、古池きよみ<sup>2)</sup>、上野 裕美<sup>2)</sup>、堤 教明<sup>1)</sup>、塩谷真里子<sup>2,3)</sup>、吉田 光典<sup>4)</sup>、  
石崎 政利<sup>2)</sup>  
公立藤岡総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、公立藤岡総合病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
公立藤岡総合病院 放射線科<sup>3)</sup>、公立藤岡総合病院 産婦人科<sup>4)</sup>

---

**P-129\_C 良性耳下腺腫瘍からの出血などにモーズ軟膏を使用した1症例**

○間瀬 広樹<sup>1)</sup>、久保川直美<sup>1)</sup>、杉浦 彩子<sup>2)</sup>、伊藤 一弘<sup>1)</sup>  
国立長寿医療研究センター 薬剤部<sup>1)</sup>、国立長寿医療研究センター 耳鼻咽喉科<sup>2)</sup>

---

**P-130\_A ジェムザール注射用からゲムシタピン点滴静注液への変更時における血管痛の発現比較調査**

○明石 直子、田中麻理子、平岡 暖子、吉野 宗宏、田中 三晶  
独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター 薬剤科

**P-131\_B PEG からのモルヒネ徐放性製剤投与で在宅療養が可能となった 1 症例**

○鈴木 敦詞<sup>1)</sup>、鈴木 大吾<sup>1)</sup>、前田 剛司<sup>1)</sup>、坂田 洋<sup>1)</sup>、佐藤 雄二<sup>2)</sup>  
春日井市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、春日井市民病院 耳鼻咽喉科<sup>2)</sup>

**P-132\_C がん患者における腹満症状に対するオピオイドの効果について ~オピオイド使用に関する実態調査~**

○須貝 壮衆<sup>1)</sup>、高柳 論也<sup>1)</sup>、渡邊 基之<sup>1)</sup>、黒岩 彩乃<sup>1)</sup>、濃沼 政美<sup>2)</sup>、平井 栄一<sup>3)</sup>、  
小坂 好男<sup>1)</sup>  
東京女子医科大学 八千代医療センター 薬剤部<sup>1)</sup>、  
帝京平成大学 薬学部 医薬品安全性評価学<sup>2)</sup>、  
東京女子医科大学 八千代医療センター 消化器外科<sup>3)</sup>

**P-133\_A せん妄が患者の疼痛評価に及ぼす影響に関する調査**

○市田 泰彦<sup>1)</sup>、齊藤真一郎<sup>1)</sup>、小川 朝生<sup>2)</sup>  
国立がん研究センター 東病院 薬剤部<sup>1)</sup>、国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍部<sup>2)</sup>

**P-134\_B 薬剤師が参画した「せん妄対策チーム」介入の有用性~せん妄ハイリスク薬管理による予防対策の効果~**

○本郷 志帆<sup>1)</sup>、村川 公央<sup>2,3)</sup>、四宮 一昭<sup>1)</sup>、北村 佳久<sup>1,2)</sup>、千堂 年昭<sup>2)</sup>  
岡山大学 薬学部 薬学科<sup>1)</sup>、岡山大学病院 薬剤部<sup>2)</sup>、岡山大学病院 せん妄対策チーム<sup>3)</sup>

**P-135\_C 造血細胞移植患者の移植前の精神状態の検討**

○米田 舞<sup>1,2,6)</sup>、石井 貴男<sup>1,2,6)</sup>、佐藤 明美<sup>1,3)</sup>、水口 亜紀<sup>1,4,6)</sup>、井山 諭<sup>5)</sup>、  
鵜飼 渉<sup>2)</sup>、渡辺 明彦<sup>1,4,6)</sup>、橋本 惠理<sup>2)</sup>、山藤 道明<sup>4,6)</sup>  
札幌医科大学附属病院 緩和ケアチーム<sup>1)</sup>、札幌医科大学附属病院 神経精神科<sup>2)</sup>、  
札幌医科大学附属病院 看護部<sup>3)</sup>、札幌医科大学付属病院 麻酔科<sup>4)</sup>、  
札幌医科大学付属病院 第4内科<sup>5)</sup>、札幌医科大学 アイン・ニトリ緩和医療学推進講座<sup>6)</sup>

**P-136\_A がん患者の背景因子と精神疾患発症の関連性—肺がん患者および疼痛・転移の背景因子との関連—**

○金本恵里佳<sup>1)</sup>、鍛治園 誠<sup>2)</sup>、北村 佳久<sup>1,2)</sup>、千堂 年昭<sup>2)</sup>  
岡山大学 薬学部 臨床薬剤学<sup>1)</sup>、岡山大学病院 薬剤部<sup>2)</sup>

**P-137\_B 精神的不安が身体的疼痛に影響を及ぼした一症例**

○村田 智弘、與田 賢作、日高 美緒、平川 雅章  
福岡徳洲会病院 薬剤部

**P-138\_C フェンタニルクエン酸塩舌下錠の適正使用における緩和ケアチームの関わり**

○井上 由貴<sup>1,2)</sup>、平井 俊明<sup>1,2)</sup>、江草 徳幸<sup>1,2)</sup>、島居 孝恵<sup>2)</sup>、森元眞由美<sup>2)</sup>、高澤 信好<sup>2)</sup>、  
寺岡 雄吏<sup>3)</sup>、平野 巨通<sup>3)</sup>、石川 哲大<sup>4)</sup>  
JA 広島厚生連 尾道総合病院 薬剤科<sup>1)</sup>、JA 広島厚生連 尾道総合病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
JA 広島厚生連 尾道総合病院 消化器内科<sup>3)</sup>、石川内科外科クリニック<sup>4)</sup>

**P-139\_A 緩和ケア病棟新設におけるモルヒネ指示表の作成と今度の課題**

○徳川 由佳<sup>1)</sup>、宗 宏伸<sup>2)</sup>、堀 正三<sup>1)</sup>、谷口紀美子<sup>3)</sup>、櫻井 香織<sup>3)</sup>、芳野 美和<sup>4)</sup>  
共愛会 戸畠リハビリテーション病院 薬剤科<sup>1)</sup>、共愛会 戸畠共立病院 外科<sup>2)</sup>、  
共愛会 戸畠リハビリテーション病院 看護科<sup>3)</sup>、共愛会 戸畠共立病院 薬剤科<sup>4)</sup>

**P-140\_B 麻薬管理指導加算の効率的な算定に向けた課題の抽出**

○日高あづみ<sup>1)</sup>、市村 綾<sup>1)</sup>、細野 浩之<sup>1)</sup>、大野 智<sup>2)</sup>、有賀 悅子<sup>3)</sup>、渡邊真知子<sup>1)</sup>  
帝京大学医学部附属病院 薬剤部<sup>1)</sup>、帝京大学 医学部 臨床研究医学講座<sup>2)</sup>、  
帝京大学 医学部 緩和医療学講座<sup>3)</sup>

**P-141\_C フエンタニル即効性製剤の院内導入における取り組みについて**

○木南 志朗、内山 弘子、石本 昌裕  
独立行政法人 労働者健康福祉機構 新潟労災病院 薬剤部

**P-142\_A 介護職との連携で最期まで在宅で過ごすことができた独居の一症例**

○西澤さとみ、滝澤 康志  
飯山赤十字病院 薬剤部

**P-143\_B 抗がん剤治療開始時の患者の意思決定に対する緩和ケアチームの関与について**

○龍官真生子<sup>1,2)</sup>、吉岡奈津恵<sup>1)</sup>、松原 操<sup>2,6)</sup>、西本 幸代<sup>2)</sup>、小林 真也<sup>2,3)</sup>、竹澤 祐一<sup>2,4)</sup>、  
上村 秀樹<sup>2,5)</sup>、岡村 和哉<sup>2,5)</sup>、大西 竜哉<sup>2,7)</sup>、北村芽衣子<sup>6)</sup>  
奈良県総合医療センター 薬剤部<sup>1)</sup>、  
奈良県総合医療センター がんサポートチーム（緩和ケアチーム）<sup>2)</sup>、  
奈良総合医療センター 腫瘍内科<sup>3)</sup>、奈良県総合医療センター 呼吸器内科<sup>4)</sup>、  
奈良県総合医療センター 精神科<sup>5)</sup>、奈良県総合医療センター 看護部<sup>6)</sup>、  
奈良県総合医療センター リハビリ部<sup>7)</sup>

**P-144\_C オピオイド服用中の放射線皮膚炎のある腔癌患者に対し、薬剤師と看護師の連携により、適切な医療材料等を用いたことで疼痛の改善が認められた1例**

○畠瀬 圭佐<sup>1,3)</sup>、重富佳奈子<sup>2)</sup>、大瀬 栄理<sup>2)</sup>、下河 美紀<sup>2)</sup>、吉田久美子<sup>2,3)</sup>、西田 修<sup>1)</sup>  
地方独立行政法人 大牟田市立病院 薬剤部<sup>1)</sup>、地方独立行政法人 大牟田市立病院 看護部<sup>2)</sup>、  
地方独立行政法人 大牟田市立病院 緩和ケアチーム<sup>3)</sup>

**P-145\_A 長期にわたる放射線化学療法時に多職種で介入・サポートした一例**

○岩本 千絵、田村美奈子、畠中 智子  
東大阪市立総合病院 薬剤医療技術局 薬剤科

**P-146\_B 地域緩和ケアセンターにおける薬剤師の活動について**

○深谷 幸代<sup>1)</sup>、渡邊 祥子<sup>2)</sup>、山内加寿巳<sup>2)</sup>、岩田 修一<sup>1)</sup>  
愛知県がんセンター愛知病院 薬剤部<sup>1)</sup>、愛知県がんセンター愛知病院 看護部<sup>2)</sup>

**P-147\_C チームの協働により在宅で過ごすことのできた一例**

○川口 洋実、勝又 一雄、内田 直人、小林 義典、北村 修  
富士宮市立病院 薬剤部

**P-148\_A IV-PCA 使用時の薬剤師による説明の有用性と有効性・安全性に及ぼす影響**

○平田 一耕<sup>1)</sup>、伊藤 正輝<sup>1)</sup>、鈴木 正論<sup>1)</sup>、石塚 寛和<sup>1)</sup>、川名真理子<sup>1)</sup>、永井 淳子<sup>1)</sup>、  
廣井 麻代<sup>2)</sup>、完戸 香<sup>3)</sup>、吉沼 裕美<sup>4)</sup>、関根 龍一<sup>5)</sup>、佐々木忠徳<sup>1)</sup>  
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 経営企画室<sup>2)</sup>、医  
療法人鉄蕉会 亀田総合病院 看護管理部<sup>3)</sup>、医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 麻酔科<sup>4)</sup>、  
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 疼痛・緩和ケア科<sup>5)</sup>

**P-149\_B トラマドール塩酸塩／アセトアミノフェン配合錠による嘔気対策の現状調査**

○山崎 愛子、日下 豊史、揚張真利子、栗原 梢、後藤 貴裕、安藤奈津子、瀧 祐介  
菊川市立総合病院 薬剤科

**P-150\_C 緩和ケア委員会発足前後における終末期がん患者の輸液量の比較**

○後藤 勝博、菊池 謙宏、元木 孝、高柳 昌宏、千田 泰健  
釧路赤十字病院 薬剤部

P-151\_A 適切な輸液メニューの提案により在宅移行が可能となった血管作動性腸管ポリペプチド産生腫瘍の一例

○橋詰 淳哉<sup>1)</sup>、出口 雅浩<sup>2)</sup>、福田 浩子<sup>3)</sup>、川本 裕美<sup>4)</sup>、龍 恵美<sup>1)</sup>、川崎 浩二<sup>4)</sup>、佐々木 均<sup>1)</sup>、樋口 則英<sup>1)</sup>  
長崎大学病院 薬剤部<sup>1)</sup>、出口外科医院<sup>2)</sup>、長崎大学病院消化器内科<sup>3)</sup>、長崎大学病院地域医療連携センター<sup>4)</sup>

P-152\_B フエンタニル速放製剤の導入における薬剤師の関わりについて

○武嶋 常<sup>1,4)</sup>、磯部 公美<sup>1)</sup>、山田 夕紀<sup>3,4)</sup>、畠山 証<sup>1,4)</sup>、渡邊美佐子<sup>2,4)</sup>、細川 浩代<sup>2,4)</sup>、浅岡 靖子<sup>1)</sup>、斎藤 恭正<sup>1,4)</sup>、井上 清孝<sup>1)</sup>  
厚木市立病院 薬剤管理指導室<sup>1)</sup>、厚木市立病院 看護局<sup>2)</sup>、厚木市立病院 栄養管理指導室<sup>3)</sup>、厚木市立病院 緩和ケアチーム<sup>4)</sup>

P-153\_C 医療用麻薬の指導率改善に向けた取り組み

○島袋朝太郎、渡慶次憲彦、仲田有希代、伊波 美幸、平良 恵、長濱 照美  
社会医療法人 敬愛会 中頭病院

P-154\_A 外来オピオイド使用患者における緩和ケアチーム薬剤師の関わりと今後の課題

○山口 文子、山口 文子、北岡 晃、齋藤亜紗子、國谷 澪、角田奈津美、佐藤 透  
社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市南部病院 薬剤部

P-155\_B がんと診断された時から終末期に至るまで薬剤師が継続的に介入できた一症例

○大矢 浩之、藤本 英哲、下田 将司、大野 悟史、駒橋 亜耶、八木 啓太、鍵山 智樹、佐野 元彦、大澤雄一郎、岸野 亨  
埼玉医科大学総合医療センター 薬剤部

P-156\_C 高齢者医療における薬剤師の役割 第2報

○平野 泰子、古井久仁子、神坐美弥子、吉成 徹、菊田 浩章、古泉 幸直  
国際医療福祉大学病院 薬剤部

P-157\_A 緩和ケアチーム（PCT）内における薬剤師の積極的介入の必要性

○近藤 慎哉<sup>1)</sup>、柏原 尚央<sup>2)</sup>、江口 由紀<sup>3)</sup>、坂田麻理子<sup>3)</sup>、杉井 健祐<sup>3)</sup>、下良みのり<sup>3)</sup>、平山 美幸<sup>3)</sup>、田中 宏<sup>4)</sup>  
医療法人橘会 東住吉森本病院 技術部 薬剤科<sup>1)</sup>、東住吉森本病院 緩和ケア病棟師長<sup>2)</sup>、東住吉森本病院 緩和ケアチーム<sup>3)</sup>、東住吉森本病院 緩和ケア病棟管理医師<sup>4)</sup>

P-158\_B 高用量レスキューワードヒアランス維持に難渋した1症例

○幣 千智、岩根 裕紀、野崎 歩、小林 由佳  
京都桂病院 薬剤科

P-159\_C 薬剤師の積極的な関与により疼痛コントロールが良好となった進行食道癌患者をふまえて—病院薬剤師の立ち位置を考える—

○押野谷 実<sup>1)</sup>、南 玲子<sup>1)</sup>、石本 菜々<sup>2)</sup>、山鍬 清美<sup>2)</sup>、金本 斐子<sup>3)</sup>、中野 達夫<sup>3)</sup>  
医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 看護部<sup>2)</sup>、医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 外科<sup>3)</sup>

P-160\_A 薬剤師が緩和医療に介入する事による臨床的效果について

○柘植 友考  
みなど医療生活協同組合 協立総合病院 薬局

**P-161\_B 医療用麻薬外来導入患者への病院薬剤師による支援とその評価**

○中村 和代、岩崎奈緒江、櫻井 健史、木村 緑、角入 寿彦  
地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立総合病院

**P-162\_C 薬剤師の介入により疼痛緩和が得られた一症例～フェンタニル耐性が疑われた事例～**

○上田 武司、植田真由美、西川かおり、植原 誠、鶴田 洋平、石坂 忠博  
加古川東市民病院 薬剤部

**P-163\_A 認定看護師と連携して行う薬剤師緩和ケアラウンドの有用性と課題**

○松田 朋子<sup>1)</sup>、佐々木千夏<sup>1)</sup>、大門 未沙<sup>1)</sup>、荒木 陽子<sup>2)</sup>、橋本 昌幸<sup>1)</sup>  
医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 薬剤部<sup>1)</sup>、医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 看護部<sup>2)</sup>

**P-164\_B フェンタニル速報製剤使用における薬剤師の関わり**

○上森美和子<sup>1)</sup>、加藤 文<sup>2)</sup>、加藤奈緒子<sup>1)</sup>、塚本佳帆里<sup>1)</sup>、東海 佐和<sup>1)</sup>、阪上 陽一<sup>1)</sup>、  
田川 高巳<sup>1)</sup>、西川 裕<sup>1)</sup>、坂井 大介<sup>3)</sup>  
彩都友紘会病院 薬剤部<sup>1)</sup>、彩都友紘会病院 腫瘍外科<sup>2)</sup>、  
大阪大学大学院医学系研究科 外科系臨床医学 消化器癌先進化学療法開発学<sup>3)</sup>

**P-165\_C 進行卵巣癌患者との8年間の関わり**

○板倉 由縁<sup>1)</sup>、西田 裕一<sup>2)</sup>  
碧南市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、碧南市民病院 産婦人科<sup>2)</sup>

**P-166\_A 痛みコントロールに難渋した大腸癌の1症例**

○福留 るみ、田邊 徹、向井 俊貴、柿元 郁代、福岡 龍一  
川内市医師会立市民病院 薬剤部

**P-167\_B オキシコドン速放製剤による体動時痛制御に難渋した再発食道癌の一症例**

○是永 智美<sup>1)</sup>、菅田 佳子<sup>1)</sup>、重松 明美<sup>1)</sup>、青山 佳正<sup>2)</sup>、釘宮 瞳博<sup>2)</sup>、森 一生<sup>1)</sup>  
大分市医師会立アルメイダ病院 薬剤部<sup>1)</sup>、大分市医師会立アルメイダ病院 外科<sup>2)</sup>

**P-168\_C 泌尿器科病棟における疼痛管理の状況とその問題点に対する薬剤師の関与**

○大平 真也、山田 啓太、水上 眞喜、高山 良、坂井 隆太、田中りかえ、福島 信雄、  
日浦 和徳  
国家公務員共済組合連合会 吳共済病院

**P-169\_A 長期的かつ継続的に緩和ケアを提供するために薬剤師ができること**

○山田 智子<sup>1)</sup>、岩崎 祐子<sup>1)</sup>、高橋 正裕<sup>2)</sup>、内野奈美子<sup>3)</sup>  
姫路聖マリア病院 薬剤部<sup>1)</sup>、姫路聖マリア病院 薬剤部<sup>2)</sup>、  
姫路聖マリア病院 緩和ケア内科<sup>3)</sup>、姫路聖マリア病院 看護部<sup>4)</sup>

**P-170\_B PCAポンプ運用への取り組み**

○小松 智子<sup>1)</sup>、藤田奈緒子<sup>1)</sup>、安田 礼子<sup>1)</sup>、菅沼 利行<sup>2)</sup>  
公益社団法人 地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院 薬剤部<sup>1)</sup>、  
公益社団法人 地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院 外科<sup>2)</sup>

**P-171\_C 当院における患者サポート体制の課題**

○伴野 一樹  
軽井沢町国民健康保険 軽井沢病院

**P-172\_A 要介護区分別の調剤応需状況及び使用薬剤にみる薬剤師の関わり**

○濱地 優作<sup>1)</sup>、永瀬 航<sup>1)</sup>、井上 俊<sup>1)</sup>、大木 潤一<sup>1)</sup>、白熊 恵史<sup>1)</sup>、百瀬 晴彦<sup>2)</sup>、  
竹内 大悟<sup>3)</sup>  
葉樹訪問健ナビ株式会社<sup>1)</sup>、一般社団法人ソーシャルユニバーシティ<sup>2)</sup>、葉樹株式会社<sup>3)</sup>

**P-173\_B 薬剤師・看護師主体型オピオイドカンファレンスの導入**

○佐藤 公彦、佐藤 希笑、千葉 由幸、佐藤 和人  
独立行政法人 国立病院機構 災害医療センター 薬剤科

**P-174\_C フエンタニルのレスキュー製剤導入における緩和ケアチームの取り組み**

○田中 佑佳、牧野 哲平、葛谷 命、長谷川貴昭、石黒 崇、田村 量哉、杉山 保幸  
岐阜市民病院 緩和ケアチーム

**P-175\_A 緩和ケアチーム介入により疼痛・身体症状の改善がみられた1症例  
—疼痛コントロールに難渋した1症例—**

○須田 奈美<sup>1)</sup>、林 隼輔<sup>1,2)</sup>、角田真由美<sup>1,5)</sup>、川久保 孝<sup>2)</sup>、伊藤 達彦<sup>1,4)</sup>、下山 直人<sup>1,3)</sup>  
東京慈恵会医科大学附属病院 緩和ケアチーム<sup>1)</sup>、東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部<sup>2)</sup>、  
東京慈恵会医科大学附属病院 麻酔科学講座 緩和ケア室<sup>3)</sup>、  
東京慈恵会医科大学附属病院 精神神経科<sup>4)</sup>、東京慈恵会医科大学附属病院 看護部<sup>5)</sup>

**P-176\_B 当院での医療用麻薬の自己管理マニュアル作成後の取り組み**

○杉浦 龍也<sup>1,2)</sup>、伊藤 広樹<sup>2)</sup>、山口 恵<sup>2)</sup>、守山 浩子<sup>1,3)</sup>、日比野佳菜<sup>1,3)</sup>、岡田 祐二<sup>1,4)</sup>  
JA三重厚生連 いなべ総合病院 緩和委員会<sup>1)</sup>、JA三重厚生連 いなべ総合病院 薬剤部<sup>2)</sup>、  
JA三重厚生連 いなべ総合病院 看護部<sup>3)</sup>、JA三重厚生連 いなべ総合病院 外科<sup>4)</sup>

**P-177\_C 入院患者における医療用麻薬の自己管理について**

○久保 弥生、鳥山 陽子、富澤 達  
独立行政法人 国立病院機構 別府医療センター 薬剤科

**P-178\_A 医療用麻薬自己管理推進への取り組みと薬剤師の意識調査**

○志田 敏宏<sup>1,4)</sup>、山川真由美<sup>2,4)</sup>、鹿野たかね<sup>3,4)</sup>、大滝 和幸<sup>1,4)</sup>、鈴木 幸子<sup>3,4)</sup>、  
豊口 穎子<sup>1)</sup>、白石 正<sup>1)</sup>  
山形大学 医学部 附属病院 薬剤部<sup>1)</sup>、山形大学 医学部 附属病院 疼痛緩和内科<sup>2)</sup>、  
山形大学 医学部 附属病院 看護部<sup>3)</sup>、山形大学 医学部 附属病院 緩和ケアチーム<sup>4)</sup>

**P-179\_B 非がん・高齢者疾患も対象に加えた緩和ケアチームの試み～End Of Life Care Team における薬剤師の役割～**

○久保川直美<sup>1,4)</sup>、横江由理子<sup>2,4)</sup>、西川 満則<sup>3,4)</sup>  
国立長寿医療研究センター 薬剤部<sup>1)</sup>、国立長寿医療研究センター 看護部<sup>2)</sup>、  
国立長寿医療研究センター 緩和ケア診療部<sup>3)</sup>、  
国立長寿医療研究センター End Of Life Care Team<sup>4)</sup>

**P-180\_C 医療用麻薬についてのアンケート調査**

○金子 瞳志<sup>1)</sup>、長井 悠輔<sup>1)</sup>、渡辺 一也<sup>1)</sup>、水島 美由紀<sup>2)</sup>、鈴木 和吉<sup>1)</sup>、羽入 修吾<sup>2)</sup>、  
藤原 正博<sup>2)</sup>  
JA 新潟厚生連 柏崎総合医療センター 薬剤部<sup>1)</sup>、  
JA 新潟厚生連 柏崎総合医療センター 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>

**P-181\_A フエンタニル貼付剤 1／2枚貼りマニュアル作成と看護師アンケート**

○北村 修、川口 洋実、小林 義典、小林 豊、井戸真理子、中川由里可、勝又 一雄  
富士宮市立病院 薬剤部

**P-182\_B 速放性フェンタニル製剤導入に伴うオピオイド鎮痛薬適正使用に向けた緩和ケアチームの取り組み**

○西 悠吾<sup>1,2)</sup>、永瀬 恵司<sup>1,2)</sup>、上原 望<sup>2)</sup>、小保内早苗<sup>1)</sup>、濱中 伸介<sup>1)</sup>、菅野 浩<sup>2)</sup>  
済生会横浜市東部病院 緩和ケアチーム<sup>1)</sup>、済生会横浜市東部病院 薬剤部<sup>2)</sup>

**P-183\_C 医療用麻薬服用患者におけるレスキュー薬の自己管理体制の構築**

○吉羽真由美<sup>1,2)</sup>、折井 修子<sup>2)</sup>、大河内真弓<sup>1)</sup>、山本 泰子<sup>1)</sup>、中島 輝一<sup>1)</sup>、大木 崇弘<sup>1)</sup>、  
日比 徹<sup>1)</sup>  
秀和総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、秀和総合病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>

**P-184\_A 当院におけるオピオイド回診の現状と有効性について**

○山田 郁恵<sup>1)</sup>、鈴木 聰子<sup>2)</sup>、遠藤 征裕<sup>1)</sup>、森川 和夫<sup>1)</sup>、山崎 豊<sup>3)</sup>  
JA秋田厚生連 由利組合総合病院 薬剤科<sup>1)</sup>、看護部<sup>2)</sup>、麻酔科<sup>3)</sup>

**P-185\_B 麻薬内服薬の患者管理に関する職員の意識調査**

○南 貴之<sup>1,2)</sup>、向山 明彦<sup>1,2)</sup>、芝山 結香<sup>1,2)</sup>、花輪 和己<sup>1)</sup>、深沢 久美<sup>2,4)</sup>、  
宮久保朱実<sup>2,4)</sup>、許山 美和<sup>2,3)</sup>、阿部 文明<sup>2,3)</sup>、磯部 克彦<sup>1)</sup>  
山梨県立中央病院 薬剤部<sup>1)</sup>、山梨県立中央病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、  
山梨県立中央病院 緩和ケア科<sup>3)</sup>、山梨県立中央病院 看護部<sup>4)</sup>

**P-186\_C 緩和ケアチームによる医療用麻薬自己管理への取り組み**

○伊藤妃佐子<sup>1)</sup>、大久保佳津美<sup>2,3)</sup>、山田 仁映<sup>2,3)</sup>、川瀬佳津子<sup>2,3)</sup>、土田 敬<sup>2,4)</sup>、  
谷 一彦<sup>2,5)</sup>  
福井県済生会病院 薬剤部<sup>1)</sup>、福井県済生会病院緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、福井県済生会病院看護部<sup>3)</sup>、  
福井県済生会病院緩和医療科・外科<sup>4)</sup>、福井県済生会病院緩和医療科・こころの診療科<sup>5)</sup>

**P-187\_A 緩和ケアチーム介入開始時点での疼痛および不安の症状評価と薬剤調整の検討**

○西川美沙子<sup>1)</sup>、山田 彩華<sup>2)</sup>、矢野 淳子<sup>2)</sup>、高橋 尚子<sup>3)</sup>、秋山 修<sup>3)</sup>、石田 耕太<sup>1)</sup>、  
植松 和子<sup>1)</sup>、遠藤 巖<sup>1)</sup>  
日本赤十字社医療センター 薬剤部<sup>1)</sup>、日本赤十字社医療センター 看護部<sup>2)</sup>、  
日本赤十字社医療センター 緩和ケア科<sup>3)</sup>

**P-188\_B 看護師を対象とした院内オピオイド使用指針と新様式等鎮痛用量換算表に関する講習会の理解度評価**

○木下 仁淑<sup>1)</sup>、木下 仁淑<sup>1)</sup>、工藤 貴弘<sup>2)</sup>、横山 智央<sup>3)</sup>、石川 あさ<sup>4)</sup>、田村 和彦<sup>3)</sup>  
総合病院厚生中央病院 緩和ケアチーム薬剤師<sup>1)</sup>、  
総合病院厚生中央病院 医薬品情報室薬剤師<sup>2)</sup>、  
総合病院厚生中央病院 緩和ケアチーム医師<sup>3)</sup>、  
総合病院厚生中央病院 緩和ケアチーム看護師<sup>4)</sup>

**P-189\_C 障害者支援施設におけるがん末期患者の希望をかなえるための薬局薬剤師の関わり**

○金子 雅好、田中 裕加、三目 桂子、山星 紫穂、坂本 裕美、西前多香哉  
中央薬局

**P-190\_A 当院におけるオピオイド・スクリーニング活動（オピオイド回診）の有用性に関する検討**

○赤瀬 博文<sup>1,4)</sup>、西尾 智尋<sup>2,4)</sup>、嶋本 藍<sup>1,4)</sup>、大路 貴子<sup>3,4)</sup>、後藤 たみ<sup>3,4)</sup>、  
田中 詳二<sup>1)</sup>  
神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、神戸市立医療センター西市民病院 総合内科<sup>2)</sup>、  
神戸市立医療センター西市民病院 看護部<sup>3)</sup>、  
神戸市立医療センター西市民病院 緩和ケアチーム<sup>4)</sup>

**P-191\_B 在宅緩和ケア患者の増加に備えて～訪問薬剤師として身につけるべき視点を考える～**

○前田 桂吾<sup>1)</sup>、白石 丈也<sup>2)</sup>、串田 一樹<sup>3)</sup>  
株式会社フロンティアファーマシー<sup>1)</sup>、けや木薬局<sup>2)</sup>、昭和薬科大学<sup>3)</sup>

**P-192\_C 病院薬剤師の在宅訪問～病院薬剤師の関与が在宅患者の不安を解消できた症例～**

○山崎 由香、長久 栄子、深谷 香織、山本 智子、横山 豊明、河相 営  
真生会富山病院 緩和ケアチーム

**P-193\_A 定時用強オピオイド鎮痛薬を持参して入院した患者の主訴とコンプライアンス～在宅訪問時の観察・確認ポイント～**

○田幸 稔、矢島 明  
長野赤十字病院 薬剤部 薬剤師

**P-194\_B 疑義照会から見えた在宅医療における薬剤師の役割**

○高木 恭子、石元 秀和、上松 豊、林 美智子、藤田 幸子、菊田 基  
トマト薬局

**P-195\_C 退院支援へ薬剤師が積極的に関与した1症例**

○西倉 奈央<sup>1)</sup>、鈴木 智子<sup>1)</sup>、山田 尚枝<sup>1)</sup>、藤井 達郎<sup>1)</sup>、門村 将太<sup>1)</sup>、奥田 絵美<sup>2)</sup>、  
富永 史子<sup>2)</sup>、濱中 英里<sup>3)</sup>、原口 文彦<sup>4)</sup>、福田由布子<sup>1)</sup>、井藤 達也<sup>1)</sup>  
JCHO 札幌北辰病院 薬剤科<sup>1)</sup>、JCHO 札幌北辰病院 栄養管理室<sup>2)</sup>、  
JCHO 札幌北辰病院 看護部<sup>3)</sup>、JCHO 札幌北辰病院 麻酔科<sup>4)</sup>

**P-196\_A 積極的な抗がん剤治療の適応がなくなった終末期がん患者の入院時使用薬剤と在宅診療導入における関連性の検討**

○山口茉都夏<sup>1)</sup>、島田 直樹<sup>2)</sup>、藤原 紀子<sup>2,3)</sup>、渡邊 文<sup>1,2)</sup>、安 武夫<sup>1)</sup>、  
黒川 陽介<sup>1)</sup>、岩瀬 哲<sup>2)</sup>  
東京大学医科学研究所附属病院薬剤部<sup>1)</sup>、東京大学医科学研究所附属病院緩和医療科<sup>2)</sup>、  
東京大学医科学研究所附属病院看護部<sup>3)</sup>

**P-197\_B 在宅緩和医療にむけて退院調整が困難だった1症例**

○北村 祐子<sup>1,2)</sup>、青柳 哲治<sup>1,2)</sup>、吉田 晴香<sup>2)</sup>、寺井 智子<sup>2)</sup>、堀口 朋美<sup>2)</sup>、川崎 博行<sup>3)</sup>  
福井赤十字病院 薬剤部<sup>1)</sup>、福井赤十字病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、木田らいふ薬局<sup>3)</sup>

**P-198\_C フェンタニルレスキュードラッグにおける舌下錠とバッカル錠の比較アンケート調査～看護師の視点から～**

○清水 圭子、高儀佳代子、細川 朋弘、安藤 智美  
高松市民病院 薬剤局

**P-199\_A 持続皮下注用携帯型インフューザーポンプを使用した疼痛マネジメントの調査研究**

○熊谷 修一<sup>1)</sup>、木本 真司<sup>1)</sup>、安達 亮平<sup>1)</sup>、河原 史明<sup>1)</sup>、香内 綾<sup>1)</sup>、安齊 泰裕<sup>1)</sup>、  
長野 満帆<sup>1)</sup>、小椋 和子<sup>2)</sup>、渡部 晴美<sup>2)</sup>、渡邊 瞳弥<sup>3)</sup>、塩川 秀樹<sup>1)</sup>  
竹田総合病院 薬剤科<sup>1)</sup>、竹田総合病院 看護部<sup>2)</sup>、竹田総合病院 緩和ケア科<sup>3)</sup>

**P-200\_B 医療用麻薬導入時におけるWHO除痛ラダー第一段階薬剤の処方実態**

○高取 秀人<sup>1,2)</sup>、長岡 裕二<sup>1)</sup>、橋間 伸行<sup>1,2)</sup>、柚木三由起<sup>2)</sup>、乗松 有加<sup>2)</sup>、  
瀬戸川勝敏<sup>2)</sup>、後藤 卓也<sup>1,2)</sup>、高柳 和代<sup>1)</sup>、奥村 裕英<sup>1)</sup>、太田 健介<sup>2)</sup>、桑井 幸雄<sup>1)</sup>  
大阪府済生会中津病院 薬剤部<sup>1)</sup>、大阪府済生会中津病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>

**P-201\_C 星ヶ丘医療センター肺がん患者における鎮痛剤使用状況**

○加地 真、塚谷紗耶香、大井 隆広、道下 佳子  
星ヶ丘医療センター

**P-202\_A 経口医療用麻薬導入時の処方実態**

○長岡 裕二<sup>1)</sup>、高取 秀人<sup>1,2)</sup>、橋間 伸行<sup>1,2)</sup>、柚木三由起<sup>2)</sup>、乗松 有加<sup>2)</sup>、瀬戸川勝敬<sup>2)</sup>、後藤 卓也<sup>1,2)</sup>、高柳 和代<sup>1)</sup>、奥村 裕英<sup>1)</sup>、太田 健介<sup>2)</sup>、桑井 幸雄<sup>1)</sup>  
大阪府済生会中津病院 薬剤部<sup>1)</sup>、大阪府済生会中津病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>

**P-203\_B 医療用鎮痛薬における家庭残薬による誤用リスク**

○天川 雅彦、佐藤 元重、杉山 憲司、岡田 啓  
株式会社 スギ薬局

**P-204\_C 医療従事者に対するフェンタニルレスキューリスクの使用感に関するアンケート調査**

○橋本 昌幸、大門 未沙、佐々木千夏、松田 朋子  
宇治徳洲会病院

**P-205\_A 麻薬自己管理の適性化に向けた取り組み～アンケート調査による状況把握～**

○工藤 浩史<sup>1,2)</sup>、吉野 景子<sup>1,2)</sup>、濱也 智子<sup>1,3)</sup>、幸阪 貴子<sup>1,3)</sup>、宮野 早苗<sup>1,2)</sup>、小島千恵美<sup>1,3)</sup>、岩崎多津代<sup>1,3)</sup>、大中 俊宏<sup>1,4)</sup>、千田 昌之<sup>2)</sup>、久保田篤史<sup>2)</sup>、鈴木 義彦<sup>2)</sup>  
(独) 国立病院機構 東京医療センター 緩和ケアチーム<sup>1)</sup>、(独) 国立病院機構 東京医療センター 薬剤科<sup>2)</sup>、(独) 国立病院機構 東京医療センター 看護部<sup>3)</sup>、(独) 国立病院機構 東京医療センター 診療部<sup>4)</sup>

**P-206\_B フェンタニル貼付剤後発品に関する調査・考察**

○森 宏幸、山崎 直樹、大谷 司、竹内 昌司  
大阪市立総合医療センター 薬剤部

**P-207\_C フェンタニル速放製剤（バッカル錠・舌下錠）プラセボ薬（製剤見本）の使用感の比較検討**

○和田 紀子<sup>1)</sup>、柏原 由佳<sup>1)</sup>、樋口比登実<sup>2)</sup>、脇谷美由紀<sup>3)</sup>、高橋 雅子<sup>3)</sup>、村山純一郎<sup>1)</sup>  
昭和大学病院 薬剤部<sup>1)</sup>、昭和大学病院 緩和医療科<sup>2)</sup>、昭和大学病院 看護部<sup>3)</sup>

**P-208\_A 看護学生の麻薬に対する意識調査**

○星野 真之<sup>1,2)</sup>、星野 寿恵<sup>1)</sup>、滝川 知成<sup>1,2)</sup>、鈴木 伶織<sup>1,2)</sup>、野村 早苗<sup>2,3)</sup>、姫野 知子<sup>2,3)</sup>、大塚 園子<sup>2,3)</sup>、篠塚 一美<sup>1)</sup>、蜂矢 隆彦<sup>2,4)</sup>  
春日部市立病院 薬剤科<sup>1)</sup>、春日部市立病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、春日部市立病院 看護部<sup>3)</sup>、春日部市立病院 泌尿器科<sup>4)</sup>

**P-209\_B 研修医に対して薬剤師主導による緩和医療教育への取り組み**

○高橋 典哉<sup>1)</sup>、小野寺春菜<sup>1)</sup>、船水 祐里<sup>1)</sup>、菊地 英行<sup>1)</sup>、田村 乾一<sup>2)</sup>、本庄 伸輔<sup>3)</sup>  
岩手県立中部病院 薬剤科<sup>1)</sup>、岩手県立中部病院 臨床研修委員会委員長<sup>2)</sup>、岩手県医療局業務支援課<sup>3)</sup>

**P-210\_C 麻薬管理指導加算算定のためのテンプレート作成によるカルテ記載項目の統一化**

○高木 洋明<sup>1,2)</sup>、鬼窪 利英<sup>1,2)</sup>、掘内 美香<sup>1,2)</sup>、保科 滋明<sup>2)</sup>  
社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 緩和ケア支援チーム<sup>1)</sup>、社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院 薬剤管理情報センター<sup>2)</sup>

P-211\_A 薬剤科内の緩和ケア教育体制構築のむけた取り組み～薬学的介入による緩和ケアの質向上を目的として～

○青木 均文、鯉淵 寛之、南雲 史雄、長野 もも瀬、平田 彩子、関根 寿一  
医療法人社団 緑成会 横浜総合病院 薬剤科

P-212\_B 地域薬剤師を対象とした教育プログラムに対する参加者ニーズ調査～岡山緩和ケア薬剤師グループ活動報告（第6報）～

○八道 智絵<sup>1,2)</sup>、今村 牧夫<sup>1,3)</sup>、猪田 宏美<sup>1,4)</sup>、芝崎由美子<sup>1,5)</sup>、森 英樹<sup>1,6)</sup>  
岡山緩和ケア薬剤師グループ (Okayama Palliative care Pharmacists Group;OPPG)<sup>1)</sup>、  
大阪府済生会吹田病院 薬剤部<sup>2)</sup>、倉敷成人病センター 診療支援部<sup>3)</sup>、岡山大学病院 薬剤部<sup>4)</sup>、  
埼玉県立がんセンター 薬剤部<sup>5)</sup>、岡山赤十字病院 薬剤部<sup>6)</sup>

P-213\_C 三重大学医学部附属病院薬剤部における緩和ケア勉強会が若手薬剤師の症例介入に及ぼす影響

○佐藤 亮、岡本 明大、濱口 直美、赤阪 未来、須藤 宏文、水谷 栄梨、宮本 明希、  
村木 優一、奥田 真弘  
三重大学 医学部 附属病院 薬剤部

P-214\_A がん性疼痛緩和への情報共有ツールを用いた標準化業務への取り組み

○谷本 陽子<sup>1,2)</sup>、小川 智子<sup>1,2)</sup>、武田 ヒサ<sup>2,3)</sup>、古川 順章<sup>1,2)</sup>、小林 勝昭<sup>1)</sup>、所 昭宏<sup>2,4)</sup>  
近畿中央胸部疾患センター 薬剤科<sup>1)</sup>、近畿中央胸部疾患センター 支持・緩和療法チーム<sup>2)</sup>、  
近畿中央胸部疾患センター 看護部<sup>3)</sup>、近畿中央胸部疾患センター 心療内科<sup>4)</sup>

P-215\_B 薬局薬剤師による薬剤管理指導の課題に関する一考察～緩和薬物療法認定薬剤師の申請を契機として～

○坂本亜矢子<sup>1)</sup>、小橋 紀子<sup>1)</sup>、十市 隆弘<sup>2)</sup>、唐澤 淳子<sup>2)</sup>、鈴木 順子<sup>3)</sup>  
株式会社 ヒューメディカ 汐田薬局<sup>1)</sup>、株式会社 ヒューメディカ 新つるみ薬局<sup>2)</sup>、  
北里大学薬学部 社会薬学部門<sup>3)</sup>

P-216\_C 在宅医療支援病棟専任薬剤師による地域在宅連携への関わり

○木ノ下智康<sup>1)</sup>、久保川直美<sup>1)</sup>、上地小与里<sup>4)</sup>、銘苅 尚子<sup>3)</sup>、伊藤 一弘<sup>1)</sup>、古田 勝経<sup>2)</sup>、  
三浦 久幸<sup>2)</sup>  
国立長寿医療研究センター 薬剤部<sup>1)</sup>、国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部<sup>2)</sup>、  
国立長寿医療研究センター 在宅医療・地域連携診療部<sup>3)</sup>、愛知県薬剤師会 地域医療部会<sup>4)</sup>

P-217\_A 東京都区西部（新宿区、中野区、杉並区）の保険薬局による緩和ケア連携推進のための現状調査

○金子 健<sup>1,2)</sup>、高松 登<sup>3)</sup>、伊東 俊雅<sup>4)</sup>、東 加奈子<sup>5)</sup>、木村理恵子<sup>1)</sup>、橋口さおり<sup>1)</sup>、  
山口 雅也<sup>2)</sup>、岡本真一郎<sup>2,6)</sup>  
慶應義塾大学病院 緩和ケアセンター<sup>1)</sup>、慶應義塾大学病院 薬剤部<sup>2)</sup>、東京都薬剤師会<sup>3)</sup>、  
東京女子医科大学病院 がんセンター緩和ケア室<sup>4)</sup>、東京医科大学病院 薬剤部<sup>5)</sup>、  
慶應義塾大学 医学部 内科学教室血液内科<sup>6)</sup>

P-218\_B 在宅緩和医療推進のための医療・介護ネットワーク構築への試み～地域のコアとなる看護師・薬剤師の人材育成に向けて～

○加藤 種子<sup>1)</sup>、浅井 奈美<sup>2)</sup>、下鶴 紀之<sup>3)</sup>、竹内 千草<sup>4)</sup>、松井由美子<sup>5)</sup>、松浦 明海<sup>6)</sup>、  
杉本 由佳<sup>7)</sup>  
(株)海部調剤 かいなん調剤薬局<sup>1)</sup>、西尾病院居宅介護支援事業所<sup>2)</sup>、  
あすわひのきケアプランセンター<sup>3)</sup>、あしたば訪問看護ステーション<sup>4)</sup>、  
エム・ケア介護センター<sup>5)</sup>、名古屋市守山区訪問看護ステーション<sup>6)</sup>、  
すぎもと在宅医療クリニック<sup>7)</sup>

**P-219\_C 平成 26 年度診療報酬改定「在宅医療推進」に向けて保険調剤薬局との連携体制強化への取り組み**

- 萬谷摩美子<sup>1,5)</sup>、武田佐知子<sup>1)</sup>、黒屋 謙吾<sup>1)</sup>、山田 祐司<sup>2)</sup>、平方 真<sup>2)</sup>、笠原 彩子<sup>3)</sup>、  
大山 泰史<sup>4)</sup>、吉原 史裕<sup>4)</sup>、中村代志子<sup>4)</sup>、井原むつ子<sup>5)</sup>  
医療法人愛和会 愛和病院 yakuzaibu<sup>1)</sup>、医療法人愛和会 居町往診クリニック<sup>2)</sup>、  
医療法人愛和会 訪問看護ステーション愛和<sup>3)</sup>

**P-220\_A 第 1 回西脇多可圏域在宅緩和ケア研修会開催に当たって ~アンケート調査の結果から~**

- 小林 宗仁<sup>1)</sup>、岸本 光正<sup>1)</sup>、藤本 有紀<sup>2)</sup>、橋本かおり<sup>2)</sup>、臼井 尚子<sup>2)</sup>、木原 章雄<sup>3)</sup>、  
三輪 敦子<sup>4)</sup>、木村 祥子<sup>5)</sup>  
西脇市立西脇病院 薬剤部<sup>1)</sup>、西脇市立西脇病院 看護局<sup>2)</sup>、西脇市立西脇病院 精神科<sup>3)</sup>、  
西脇市立西脇病院 乳腺外科<sup>4)</sup>、西脇市立西脇病院 内科<sup>5)</sup>

**P-221\_B 介護職員を対象としたがん、緩和ケア領域における研修実施効果**

- 中野 宜範<sup>1)</sup>、土井 信幸<sup>2)</sup>  
日本生科学研究所日生薬局大山店<sup>1)</sup>、高崎健康福祉大学 薬学部 臨床薬学教育センター<sup>2)</sup>

**P-222\_C 薬薬連携の実践 ~保険薬局薬剤師と病院薬剤師の相互理解のために~**

- 宮崎 信子、中村 文香、越川 貴史  
医療法人社団 杏順会 越川病院

**P-223\_A フェンタニルパッチに保護用テープ使用時の皮膚温度に関する研究~在宅患者の思いに答える  
薬薬連携~**

- 栗木 玲子<sup>1)</sup>、牧原 俊康<sup>2)</sup>、覚前有希子<sup>2)</sup>、山中 幸典<sup>3)</sup>、鈴木 秀明<sup>4)</sup>、天川 雅彦<sup>5)</sup>、  
橋村 孝博<sup>6)</sup>  
医療法人社団耀和会 濃成病院<sup>1)</sup>、藤田保健衛生大学病院 薬剤部<sup>2)</sup>、松阪厚生病院 薬剤部<sup>3)</sup>、  
あんず薬局<sup>4)</sup>、スギ薬局<sup>5)</sup>、めいぶる薬局<sup>6)</sup>

**P-224\_B がん患者に対して保険薬局との薬薬連携カンファレンスの有用性**

- 山内 隆史<sup>1)</sup>、藤原隆一郎<sup>2)</sup>、大野 成司<sup>2)</sup>、長谷川憲子<sup>2)</sup>、清家 美砂<sup>2)</sup>、加藤 裕子<sup>2)</sup>、  
島本 真由<sup>2)</sup>、小田原大祐<sup>1)</sup>、竹内 信人<sup>1)</sup>、五十崎俊介<sup>1)</sup>  
市立宇和島病院 薬局<sup>1)</sup>、愛ファーマシー株式会社 あんず薬局<sup>2)</sup>

**P-225\_C 薬薬連携への取り組みと在宅医療に移行した腎細胞癌患者の疼痛管理の 1 症例**

- 浜元 孝<sup>1)</sup>、上島 聖秀<sup>1)</sup>、高橋慎太郎<sup>1)</sup>、能澤真希子<sup>1)</sup>、森谷 道生<sup>1)</sup>、畠山 規明<sup>2)</sup>、  
能村 修<sup>3)</sup>、炭岡 孝志<sup>4)</sup>、清河 雄介<sup>5)</sup>、石浦 嘉之<sup>6)</sup>、河井 良智<sup>1)</sup>  
富山労災病院 薬剤部<sup>1)</sup>、たんぽぽ薬局<sup>2)</sup>、シメノドラッグ<sup>3)</sup>、すみれ薬局<sup>4)</sup>、  
本江うえるね薬局<sup>5)</sup>、富山労災病院 泌尿器科<sup>6)</sup>

**P-226\_A 保険薬局における、がん告知状況の把握が医療用麻薬の服薬指導に与える影響**

- 小竹 泰子<sup>1,3)</sup>、小林 貴志<sup>1,3)</sup>、坪野 俊広<sup>2,3)</sup>、  
済生会新潟第二病院 薬剤部<sup>1)</sup>、済生会新潟第二病院 外科<sup>2)</sup>、  
済生会新潟第二病院 緩和ケアチーム<sup>3)</sup>

**P-227\_B 速放性オピイド (Rapid Onset Opioid) の導入と適正使用への取り組み**

- 山崎富士子<sup>1)</sup>、安西 彩子<sup>1)</sup>、松久 哲章<sup>1)</sup>、正木 克美<sup>2)</sup>、齋藤 千恵<sup>2)</sup>、宮武 和代<sup>3)</sup>、  
片山 英樹<sup>3)</sup>  
独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター 薬剤科<sup>1)</sup>、  
独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター 看護科<sup>2)</sup>、  
独立行政法人国立病院機構 山口宇部医療センター 緩和ケア科<sup>3)</sup>

**P-228\_C 医療用麻薬の自己管理に対する医療従事者の意識調査**

- 佐藤 明美<sup>1,7)</sup>、団塚 恵子<sup>1)</sup>、小野 聰子<sup>1,2)</sup>、吉岡 薫<sup>3,7)</sup>、大森 克哉<sup>3,7)</sup>、米田 舞<sup>4,7)</sup>、  
石井 貴男<sup>5,7)</sup>、水口 亜紀<sup>6,7)</sup>、渡邊 昭彦<sup>6,7)</sup>  
札幌医科大学附属病院 看護部<sup>1)</sup>、札幌医科大学附属病院 医療連携・総合相談センター<sup>2)</sup>、  
札幌医科大学附属病院 薬剤部<sup>3)</sup>、  
札幌医科大学附属病院 アイン・ニトリ緩和医療学推進講座<sup>4)</sup>、  
札幌医科大学附属病院 神経精神医学講座 麻酔科学講座<sup>5)</sup>、  
札幌医科大学附属病院 麻酔科学講座<sup>6)</sup>、札幌医科大学附属病院 緩和ケアチーム<sup>7)</sup>

**P-229\_A 医療安全と調剤室から考える医療用麻薬の管理～全中止処方から見えること～**

- 永倉 史子<sup>1,2)</sup>、杉本あかね<sup>1)</sup>、佐久間晴之<sup>1,2)</sup>、小杉 満孝<sup>1)</sup>、岡山 和広<sup>1,2)</sup>、山内 泰一<sup>1,2)</sup>  
イムスグループ 板橋中央総合病院 薬剤部<sup>1)</sup>、板橋中央総合病院 医療安全委員会<sup>2)</sup>

**P-230\_B フェンタニルレスキューリ剤の安全な導入方法の検討**

- 豊田由里絵<sup>1,2)</sup>、坂本 康寛<sup>2,3)</sup>、綱田 友江<sup>2)</sup>、菅原 幸恵<sup>2)</sup>、二瓶 恒子<sup>2)</sup>、  
菅原 丈愛<sup>1)</sup>、千葉 英雄<sup>1)</sup>、渡邊 裕美<sup>2)</sup>、高橋 雄大<sup>2)</sup>、蒲生真紀夫<sup>2,3)</sup>、今野 文博<sup>2)</sup>  
大崎市民病院 薬剤部<sup>1)</sup>、大崎市民病院 緩和ケアチーム<sup>2)</sup>、大崎市民病院 腫瘍内科<sup>3)</sup>

**P-231\_C 富士宮市立病院におけるオピオイド処方管理の現状と課題**

- 小林 義典、川口 洋実、勝又 一雄、北村 修  
富士宮市立病院 薬剤部

**P-232\_A 「緩和医療における薬剤師業務等の実態調査 - 第2弾 - 」**

診療報酬改定後の薬剤師による在宅業務の動向～健康保険・介護保険対策委員会企画～

- 稻葉 一郎<sup>1)</sup>、今村 光一<sup>2)</sup>、川出 義浩<sup>3)</sup>、高橋 真生<sup>4)</sup>、萩田 均司<sup>5)</sup>、萬谷摩美子<sup>6)</sup>、  
二村 昭彦<sup>7)</sup>、鈴木 順子<sup>8)</sup>  
薬局セントラルファーマシー長嶺<sup>1)</sup>、鶴友会 鶴田病院 診療技術部薬剤科<sup>2)</sup>、  
名古屋第二赤十字病院 薬剤部<sup>3)</sup>、カネマタ薬局<sup>4)</sup>、薬局つばめファーマシー<sup>5)</sup>、  
医療法人愛知会 愛知病院 薬局<sup>6)</sup>、藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 薬剤課<sup>7)</sup>、  
北里大学 薬学部 薬学教育研究センター<sup>8)</sup>

**P-233\_B オキサリプラチンによる末梢神経障害に対するプレガバリンの費用対効果**

- 石原 正志、吉見 千明、飯原 大穂、藤井 宏典、山田 摩耶、西垣美奈子、小森 善文、  
鈴木 昭夫、伊藤 善規  
岐阜大学医学部附属病院 薬剤部